

令和6年度第1回 水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会

日 時 令和6年7月18日（木）

午後3時から

場 所 水戸市役所4階 政策会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 会長，副会長の選出

4 議 事

- (1) 特定教育・保育施設，特定地域型保育事業の利用定員及び待機児童数について（資料①）
- (2) 特定教育・保育施設の設置計画承認について（資料②）
- (3) 水戸市第2期子ども・子育て支援事業計画の事業進捗について（資料③-1，③-2）
- (4) （仮称）水戸市こども計画策定基本方針について（資料④）

5 閉 会

特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員及び待機児童数について

1 「特定教育・保育施設」及び「特定地域型保育事業」利用定員一覧

令和6年4月1日現在
単位:人

日付	区 分	施設数 (箇所)	1号	2号		3号			合計
				教育	保育	0歳	1・2歳	計	
R2 4	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	120	4,213	547	3,014	671	2,151	2,822	10,596
R2 7	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	121	4,213	547	3,014	672	2,155	2,827	10,601
R3 4	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	121	4,083	577	3,047	710	2,204	2,914	10,621
R3 10	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	121	4,083	577	3,052	716	2,213	2,929	10,641
R4 4	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	116	3,663	747	3,020	720	2,223	2,943	10,373
R5 4	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	117	3,648	747	3,064	728	2,251	2,979	10,438
R5 7	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	117	3,648	747	3,100	728	2,256	2,984	10,479
R6 4	特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	115	3,003	807	3,100	728	2,256	2,984	9,894

利用定員の増減(令和5年7月 → 令和6年4月)

区 分	施設数 (箇所)	1号	2号		3号			合計
			教育	保育	0歳	1・2歳	計	
特定教育・保育施設 特定地域型保育施設	△2	△645	60	0	0	0	0	△585

特定教育・保育施設の設置計画承認について

1 幼保連携型認定こども園設置計画について

(幼稚園型認定こども園から幼保連携型認定こども園への移行)

名称及び事業者	所在地		認可定員(人)						設置予定年月日
			合計	1号認定	2号認定		3号認定		
					4-5歳	3歳	1-2歳	0歳	
(仮称)常磐大学こども園	見和1丁目 425番地	移行前	175	165	7	3	-	-	令和7年4月1日
(学)常磐大学		移行後	155	105	24	11	12	3	

※ 上記事業者は、現在、幼稚園型認定こども園「認定こども園 常磐大学幼稚園」を運営しており、幼稚園型認定こども園を幼保連携型認定こども園へ移行(幼稚園型認定こども園「認定こども園 常磐大学幼稚園」を廃止し、幼保連携型認定こども園「常磐大学こども園」を設置)予定です。

I 幼児教育・保育環境の充実

1 各種保育サービスの充実

(1) 各種保育サービスの充実

水戸市社会福祉審議会
児童福祉専門分科会資料③-2
令和6年7月18日

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
1	民間保育所の整備促進	民間保育所の整備を支援するとともに、老朽化した既存施設の増改築を促進します。	民間保育所 43か所 (分園除く)	・民間保育所増改築支援 保育所2か所 ・待機児童数 令和2年4月1日 23人 令和2年10月1日 87人	R2決算 170,100 R3予算 340,200	・民間保育所増改築支援 保育所3か所 ・待機児童数 令和3年4月1日 8人 令和3年10月1日 44人	R3決算 510,300 R4予算 340,200	・民間保育所増改築支援 保育所2か所 ・待機児童数 令和4年4月1日 3人 令和4年10月1日 23人	R4決算 340,200 R5予算 －	・待機児童数 令和5年4月1日 1人 令和5年10月1日 12人	R5決算 － R6予算 －	民間保育所 46か所 (分園除く) うち増改築6か所	幼児保育課
2	地域型保育事業の拡充	小規模保育事業、家庭的保育事業等の拡充を図ります。	小規模保育事業 19か所 家庭的保育事業 7か所	・小規模保育事業 22か所 ・家庭的保育事業 8か所	R2決算 874,514 R3予算 小規模 828,000 家庭的 95,000	・小規模保育事業 22か所 ・家庭的保育事業 8か所	R3決算 851,876 R4予算 小規模 761,000 家庭的 96,000	・小規模保育事業 20か所 ・家庭的保育事業 8か所	R4決算 788,438 R5予算 小規模 766,000 家庭的 104,000	・小規模保育事業 19か所 ・家庭的保育事業 8か所	R5決算 813,139 R6予算 小規模 795,000 家庭的 109,000	小規模保育事業 22か所 家庭的保育事業 10か所	幼児保育課
3	延長保育事業の推進	就労形態の多様化に伴い、保育時間を延長して子どもを預かる延長保育を実施します。	認定こども園 保育所等 88か所	・実施数 79か所 (市立13 民間82) ・延べ利用者数79,489人	R2決算 37,723 R3予算 48,325	・実施数 96か所 (市立13 民間83) ・延べ利用者数86,526人	R3決算 30,470 R4予算 42,874	・実施数 96か所 (市立13 民間83) ・延べ利用者数94,186人	R4決算 29,340 R5予算 35,597	・実施数 96か所 (市立13 民間83) ・延べ利用者数94,199人	R5決算 25,895 R6予算 30,518	認定こども園 保育所等 94か所	幼児保育課
4	一時預かり事業の推進(幼稚園型)	幼稚園や認定こども園に在籍する満3歳以上の子どもを、教育時間を超えて又は長期休業期間に一時的に預かる事業を推進します。	幼稚園・ 認定こども園 33か所	実施数 ・幼稚園・認定こども園 33か所	R2決算 4,646 R3予算 6,000	実施数 ・幼稚園・認定こども園 29か所	R3決算 3,817 R4予算 15,600	実施数 ・幼稚園・認定こども園 30か所	R4決算 8,812 R5予算 12,900	実施数 ・幼稚園・認定こども園 29か所	R5決算 8,629 R6予算 14,100	幼稚園・ 認定こども園 33か所	幼児保育課
5	認可外保育施設への支援	認可外保育施設に関する情報を保護者に提供するとともに、認可外保育施設の職員に対する健康診断に要する費用の補助を行います。	一部実施	・職員健康診断補助 6施設対象 ・児童健康診断等補助 6施設対象	R2決算 537 R3予算 810	・職員健康診断補助 6施設対象 ・児童健康診断等補助 6施設対象	R3決算 810 R4予算 630	・職員健康診断補助 6施設対象 ・児童健康診断等補助 6施設対象	R4決算 466 R5予算 531	・職員健康診断補助 7施設対象 ・児童健康診断等補助 6施設対象	R5決算 497 R6予算 563	継続	幼児保育課
6	障害児保育事業の推進	集団保育が可能な軽・中程度の障害をもつ子どもを受け入れ保育を行う保育所に対し、支援を行います。	実施	・市立保育所・認定こども園 13か所		・市立保育所・認定こども園 13か所 ・民間保育所・認定こども園 16か所	R3決算 10,920 R4予算 13,680	・市立保育所・認定こども園 13か所 ・民間保育所・認定こども園 16か所	R4決算 16,250 R5予算 17,280	・市立保育所・認定こども園 13か所 ・民間保育所・認定こども園 23か所	R5決算 14,730 R6予算 16,560	継続	幼児保育課

(2) よりよい子育て環境づくりの促進

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
7	保育所地域活動事業の推進	世代間交流や異年齢児交流等の事業を行います。	実施	・保育所の有する専門機能を生かした世代間交流や異年齢児交流等の事業を自主事業として実施	R2決算 － R3予算 －	・保育所の有する専門機能を生かした世代間交流や異年齢児交流等の事業を自主事業として実施	R3決算 － R4予算 －	・保育所の有する専門機能を生かした世代間交流や異年齢児交流等の事業を自主事業として実施	R4決算 － R5予算 －	・保育所の有する専門機能を生かした世代間交流や異年齢児交流等の事業を自主事業として実施	R5決算 － R6予算 －	継続	幼児保育課
8	園庭開放(幼稚園・保育所等)の推進	入園(所)児と地域の子どもの交流、保護者への育児相談など、園庭開放を推進します。	実施	・市立幼稚園16か所 (延べ利用者数49人) ・市立保育所11か所 (延べ利用者数16人) ・市立認定こども園 (延べ利用者数812人)	R2決算 82 R3予算 101	・市立幼稚園13か所 (延べ利用者数324人) ・市立保育所11か所 (延べ利用者数1,001人) ・市立認定こども園3か所 (延べ利用者数336人)	R3決算 85 R4予算 69	・市立幼稚園7か所 (延べ利用者数591人) ・市立保育所11か所 (延べ利用者数1,313人) ・市立認定こども園3か所 (延べ利用者数252人)	R4決算 69 R5予算 61	・市立幼稚園7か所 (延べ利用者数425人) ・市立保育所11か所 (延べ利用者数25人) ・市立認定こども園5か所 (延べ利用者数264人)	R5決算 63 R6予算 59	継続	幼児保育課

2 教育・保育環境等の充実

(1) 就学前の教育・保育の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
9	質の高い幼児教育の提供	幼児教育アドバイザーが幼稚園、保育所、認定こども園を巡回し、助言等を行います。	実施	・計画訪問等 各施設年4回	R2決算 — R3予算 —	・計画訪問等 各施設年4回	R3決算 — R4予算 —	・計画訪問等 各施設年4回	R4決算 — R5予算 —	・計画訪問等 各施設年4回	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課
10	幼稚園、保育所、認定こども園と小学校の連携の強化	幼稚園、保育所、認定こども園と小学校との連携を強化します。	一部実施	・アプローチ・スタートカリキュラムの改訂 ・アプローチ・スタートカリキュラムの活用 ・幼児教育と小学校教育接続のための協議会設置	R2決算 102 R3予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの改訂 ・アプローチ・スタートカリキュラムの活用 ・幼児教育と小学校教育接続のための協議会実施	R3決算 — R4予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの活用 ・幼児教育と小学校教育接続のための協議会実施	R4決算 — R5予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの活用 ・幼児教育と小学校教育接続のための協議会実施	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課 教育研究課
11	アプローチ・スタートカリキュラムによる小学校への接続	アプローチ・スタートカリキュラムとして、研修会等を充実することにより、幼児の小学校への円滑な接続を図ります。	実施	・アプローチ・スタートカリキュラムの改訂	R2決算 — R3予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの改訂 ・アプローチ・スタートカリキュラムの活用	R3決算 — R4予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの活用	R4決算 — R5予算 —	・アプローチ・スタートカリキュラムの活用	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課 教育研究課
12	市立幼稚園の再編	市立幼稚園を再編し、適正配置を図ります。	検討	・稲荷第一幼稚園・常澄保育所及び内原幼稚園・内原保育所を幼保連携型認定こども園に移行 ・飯富幼稚園及び稲荷第二幼稚園廃止	R2決算 — R3予算 —	・石川幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行 ・城東幼稚園・千波幼稚園・梅が丘幼稚園及び妻里幼稚園廃止	R3決算 — R4予算 —	・浜田幼稚園・常磐幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行 ・緑岡幼稚園・酒門幼稚園を3年保育へ移行	R4決算 — R5予算 —	・見川幼稚園及び吉田が丘幼稚園廃止	R5決算 — R6予算 —	実施	幼児保育課
13	認定こども園への移行推進	質の高い幼児教育・保育のため、市立幼稚園の認定こども園への移行を推進します。	実施	・稲荷第一幼稚園・常澄保育所及び内原幼稚園・内原保育所を幼保連携型認定こども園に移行	R2決算 — R3予算 —	・石川幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行	R3決算 — R4予算 —	・浜田幼稚園・常磐幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行	R4決算 — R5予算 —	移行なし	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課
14	保育士確保のための支援	市内で働く保育士確保のため、新卒保育士や潜在保育士に対する支援を図ります。	実施	・保育士等就労支援補助金 31人 ・新卒保育士等就労奨励補助金 44人 ・保育体制強化事業補助金 5園 ・保育補助者雇上強化事業補助金 2園	R2決算 10,805 R3予算 46,996	・保育士等就労支援補助金 18人 ・新卒保育士等就労奨励補助金 33人 ・保育体制強化事業補助金 12園 ・保育補助者雇上強化事業補助金 3園	R3決算 19,321 R4予算 64,936	・保育士等就労支援補助金 13人 ・新卒保育士等就労奨励補助金 11人 ・保育体制強化事業補助金 21園 ・保育補助者雇上強化事業補助金 9園	R4決算 35,203 R5予算 52,280	・保育士等就労支援補助金 10人 ・新卒保育士等就労奨励補助金 20人 ・保育体制強化事業補助金 29園 ・保育補助者雇上強化事業補助金 8園	R5決算 46,405 R6予算 62,890	継続	幼児保育課
15	保育士確保のための他機関との連携	民間保育所やハローワークと連携した保育の職場体験講習会などを実施し、官・民協働で市内で働く保育士を確保します。	実施	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	R2決算 — R3予算 —	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	R3決算 — R4予算 —	・ハローワークとの合同説明会を実施	R4決算 — R5予算 —	・ハローワークとの合同説明会を実施	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課
16	教育・保育の質の向上	教育・保育の質の向上のため、幼稚園教諭や保育士等の合同研修を開催するなど、各種研修の充実を図ります。	一部実施	・幼児安全法講習会	R2決算 — R3予算 —	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	R3決算 — R4予算 —	・歯科保健研修会	R4決算 — R5予算 —	・歯科保健研修会	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課
17	教育・保育施設への運営指導の実施	安全な環境のもとで、質の高い教育・保育を提供できるよう、事業者等に対し、指導監督等を実施します。	実施	随時、市内教育・保育施設への運営指導を実施	R2決算 — R3予算 —	随時、市内教育・保育施設への運営指導を実施	R3決算 — R4予算 —	随時、市内教育・保育施設への運営指導を実施	R4決算 — R5予算 —	随時、市内教育・保育施設への運営指導を実施	R5決算 — R6予算 —	継続	幼児保育課
18	保護者の費用負担の軽減	世帯の所得状況等を勘案して、保育料を軽減します。	実施	【保育料の軽減】 ・保育所 多子世帯保育料軽減事業 子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の利用者負担金の軽減を実施 対象 第2子131人 第3子300人(年間実人数)	R2決算 114,513 (多子軽減) R3予算 120,000 (多子軽減)	【保育料の軽減】 ・保育所 多子世帯保育料軽減事業 子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の利用者負担金の軽減を実施 対象 第2子138人 第3子309人(年間実人数)	R3決算 121,755 (多子軽減) R4予算 121,200 (多子軽減)	【保育料の軽減】 ・保育所 多子世帯保育料軽減事業 子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の利用者負担金の軽減を実施 対象 第2子144人 第3子337人(年間実人数)	R4決算 130,099 (多子軽減) R5予算 128,000 (多子軽減)	【保育料の軽減】 ・保育所 多子世帯保育料軽減事業 子どもを2人以上持つ世帯における3歳未満児の利用者負担金の軽減を実施 対象 第2子159人 第3子354人(年間実人数)	R5決算 134,821 (多子軽減) R6予算 132,000 (多子軽減)	継続	幼児保育課
19	実費徴収に係る補足給付の実施	保護者が支払うべき日用品や文房具、また行事への参加に要する費用等の、実費負担に対する補助を行います。	実施	保護者実費負担軽減補助 86人	R2決算 562 R3予算 1,302	保護者実費負担軽減補助 46人	R3決算 739 R4予算 1,134	保護者実費負担軽減補助 67人	R4決算 948 R5予算 1,424	保護者実費負担軽減補助 90人	R5決算 1,191 R6予算 1,170	継続	幼児保育課

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
20	子育てのための施設等利用 給付の円滑な実施	幼児教育・保育の無償化に伴う、子育てのための施設等利用給付の円滑な実施を通じ、保護者の経済的負担の軽減を図ります。	実施	・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 620人 ・新制度未移行幼稚園の保育料 122人	R2決算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 57,109 ・新制度未移行幼稚園の保育料 10,663 R3予算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 70,000 ・新制度未移行幼稚園の保育料 10,846	・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 645人 ・新制度未移行幼稚園の保育料 112人	R3決算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 61,166 ・新制度未移行幼稚園の保育料 9,309 R4予算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 70,000 ・新制度未移行幼稚園の保育料 10,650	・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 660人 ・新制度未移行幼稚園の保育料 111人	R4決算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 55,391 ・新制度未移行幼稚園の保育料 9,533 R5予算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 70,000 ・新制度未移行幼稚園の保育料 10,860	・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 625人 ・新制度未移行幼稚園の保育料 107人	R5決算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 53,150 ・新制度未移行幼稚園の保育料 8,748 R6予算 ・幼稚園・認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センターの保育料 70,000 ・新制度未移行幼稚園の保育料 9,686	継続	幼児保育課

Ⅱ 総合的な放課後児童対策の推進

1 放課後等の児童の健全育成

(1) 放課後児童健全育成事業の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
21	開放学級・学童クラブの充実	保護者が労働等により、昼間家庭にいない児童が、安全・安心に過ごすことができるよう、開放学級・学童クラブの運営の充実に努めます。	登録児童数 4,290人 (令和元年 5月1日現在)	【学童クラブ】 ・設置数 22クラブ22支援の単位 ・利用延べ人数 153,009人 ・登録児童数 969人	R2決算 153,745 R3予算 150,900 R2繰越明許費 8,600	【学童クラブ】 ・設置数 23クラブ23支援の単位 ・利用延べ人数 149,428人 ・登録児童数 1,079人	R3決算 147,166 R4予算 206,800 R3繰越明許費 13,500	【民間学童クラブ】 ・設置数 23クラブ23支援の単位 ・利用延べ人数 162,986人 ・登録児童数 1,053人	R4決算 138,290 R5予算 172,800 R4繰越明許費 31,136	【民間学童クラブ】 ・設置数 23クラブ23支援の単位 ・利用延べ人数 159,053人 ・登録児童数 1,220人	R5決算 136,063 R6予算 153,300	希望者全員が利用できる環境の整備	こども政策課
				【開放学級】 ・設置数 32小学校, 1義務教育学校 74支援の単位 ・利用延べ人数 444,230人 ・登録児童数 4,046人	R2決算 549,969 R3予算 600,797 R2繰越明許費 30,000	【開放学級】 ・設置数 32小学校, 1義務教育学校 75支援の単位 ・利用延べ人数 472,627人 ・登録児童数 4,047人	R3決算 676,306 R4予算 661,682 R3繰越明許費 23,252	【放課後学級】 ・設置数 32小学校, 1義務教育学校 75支援の単位 ・利用延べ人数 484,034人 ・登録児童数 4,304人	R4決算 664,710 R5予算 578,844 R4繰越明許費 42,800	【放課後学級】 ・設置数 32小学校, 1義務教育学校 77支援の単位 ・利用延べ人数 520,714人 ・登録児童数 4,389人	R5決算 600,677 R6予算 614,502 R5繰越明許費 996		こども政策課
22	開放学級・学童クラブの整備	開放学級においては、余裕教室の活用、特別教室等の一時的な利用を図るとともに、学童クラブの参入を促すことにより、希望者全員が利用できる環境を整備します。		【開放学級・学童クラブ合計】 ・設置数 96支援の単位 ・利用延べ人数 597,239人 ・登録児童数 5,015人	R2決算 － R3予算 －	【開放学級・学童クラブ合計】 ・設置数 98支援の単位 ・利用延べ人数 622,055人 ・登録児童数 5,126人	R3決算 － R4予算 －	【放課後学級・学童クラブ合計】 ・設置数 98支援の単位 ・利用延べ人数 647,020人 ・登録児童数 5,357人	R4決算 － R5予算 －	【放課後学級・学童クラブ合計】 ・設置数 100支援の単位 ・利用延べ人数 679,767人 ・登録児童数 5,609人	R5決算 － R6予算 －		こども政策課
23	特別な配慮を要する児童への対応	放課後児童支援員等を増員し、当該児童が放課後等を安心して過ごすことができる環境づくりに努めます。	実施	・開放学級の实情に応じて放課後児童支援員等を増員するとともに、民間活力活用に際し、あらかじめ各校に1人程度加配することを仕様書に定めた。	R2決算 － R3予算 －	・開放学級の实情に応じて放課後児童支援員等を増員するとともに、民間活力活用に際し、あらかじめ各校に1人程度加配することを仕様書に定めた。	R3決算 － R4予算 －	・放課後学級の实情に応じて放課後児童支援員等を増員するとともに、民間活力活用に際し、あらかじめ各校に1人程度加配することを仕様書に定めた。	R4決算 － R5予算 －	・放課後学級の实情に応じて放課後児童支援員等を増員するとともに、民間活力活用に際し、あらかじめ各校に1人程度加配することを仕様書に定めた。	R5決算 － R6予算 －	継続	こども政策課
24	開放学級の開所時間の延長	開放学級の開所時間の延長について、全校で実施します。	17校	・平日午後6時30分までの延長実施校 25小学校 1義務教育学校 60支援の単位	R2決算 － R3予算 －	平日午後6時30分までの延長・32小学校 1義務教育学校 (全校)で実施	R3決算 － R4予算 －	平日午後6時30分までの延長・32小学校 1義務教育学校 (全校)で実施	R4決算 － R5予算 －	平日午後6時30分までの延長・32小学校 1義務教育学校 (全校)で実施	R5決算 － R6予算 －	全校実施 (33校)	こども政策課
25	放課後児童クラブの役割の更なる向上	開放学級の運営委員会における協議や学童クラブとの意見交換会等を踏まえた運営により、児童の自主性や社会性等を一層向上させる取組を実施します。	検討	・開放学級の運営委員会等により、保護者や学校の意見を踏まえ、児童に寄り添った運営に努めた。	R2決算 － R3予算 －	・開放学級の運営委員会等により、保護者や学校の意見を踏まえ、児童に寄り添った運営に努めた。	R3決算 － R4予算 －	・放課後学級の運営委員会等により、保護者や学校の意見を踏まえ、児童に寄り添った運営に努めた。	R4決算 － R5予算 －	・放課後学級の運営委員会等により、保護者や学校の意見を踏まえ、児童に寄り添った運営に努めた。	R5決算 － R6予算 －	実施	こども政策課
26	放課後児童クラブの取組の周知	市のホームページや各開放学級の運営委員会等における報告など、様々な機会を捉えて保護者や地域住民に放課後児童クラブの取組等の周知に努めます。	実施	・市のホームページや開放学級の運営委員会等の機会を捉え、保護者や地域住民に放課後児童クラブの取組等の周知に努めた。	R2決算 － R3予算 －	・市のホームページや開放学級の運営委員会等の機会を捉え、保護者や地域住民に放課後児童クラブの取組等の周知に努めた。	R3決算 － R4予算 －	・市のホームページや放課後学級の運営委員会等の機会を捉え、保護者や地域住民に放課後児童クラブの取組等の周知に努めた。	R4決算 － R5予算 －	・市のホームページや放課後学級の運営委員会等の機会を捉え、保護者や地域住民に放課後児童クラブの取組等の周知に努めた。	R5決算 － R6予算 －	継続	こども政策課

(2) 放課後子ども教室の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
27	放課後子ども教室の充実	児童の安全・安心な居場所となるとともに、多様な体験、活動を通じて、心豊かで健やかに成長できるよう、実施内容の充実に努めます。	全校実施 (33校)	・設置数 36か所(水戸市内全小学校・義務教育学校及びNPO法人等への委託3箇所を含む) ・延べ参加人数 9,527人 ・活動回数 計690回	R2決算 16,390 R3予算 27,445	・設置数 33か所(32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 11,412人 ・活動回数 計1,006回	R3決算 27,445 R4予算 27,946	・設置数 33か所(32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 13,448人 ・活動回数 計1,018回	R4決算 27,918 R5予算 27,429	・設置数 33か所(32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 13,845人 ・活動回数 計1,026回	R5決算 27,405 R6予算 28,446	継続	こども政策課
28	放課後学力サポート事業の拡充	放課後子ども教室において、望ましい学習習慣を身に付け、学力向上につながるよう、放課後学力サポート事業を全校で実施します。	実施校数 28校 (令和元年5月1日現在)	放課後学力サポート事業 ・小学校・義務教育学校(前期課程)30校で実施	R2決算 ー R3予算 ー	放課後学力サポート事業 ・32小学校 1義務教育学校(全校)で実施	R3決算 ー R4予算 ー	放課後学力サポート事業 ・32小学校 1義務教育学校(全校)で実施	R4決算 ー R5予算 ー	放課後学力サポート事業 ・32小学校 1義務教育学校(全校)で実施	R5決算 ー R6予算 ー	全校実施 (33校)	こども政策課

(3) 開放学級と放課後子ども教室の一体的な運営の推進

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
29	開放学級と放課後子ども教室の一体的な運営	民間活力を活用しながら開放学級と放課後子ども教室の連携を図り、一体的な運営を一層推進します。	全校実施 (33校)	・開放学級と放課後子ども教室の連携をより一層図り、実施内容等の調整を行いながら、子どもたちのニーズに沿った一体的な運営を推進した。 ・一体的運営数 33か所	R2決算 ー R3予算 ー	・開放学級と放課後子ども教室の連携をより一層図り、実施内容等の調整を行いながら、子どもたちのニーズに沿った一体的な運営を推進した。 ・一体的運営数 33か所	R3決算 ー R4予算 ー	・放課後学級と放課後子ども教室の連携をより一層図り、実施内容等の調整を行いながら、子どもたちのニーズに沿った一体的な運営を推進した。 ・一体的運営数 33か所	R4決算 ー R5予算 ー	・放課後学級と放課後子ども教室の連携をより一層図り、実施内容等の調整を行いながら、子どもたちのニーズに沿った一体的な運営を推進した。 ・一体的運営数 33か所	R5決算 ー R6予算 ー	継続	こども政策課
30	開放学級と放課後子ども教室の一体的な運営を推進するための組織体制	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室を教育委員会が所管し、一体的、総合的な放課後児童対策を推進します。	実施	・放課後児童課において、総合的な放課後児童対策を推進した。 ・年度末待機児童数 0人	R2決算 ー R3予算 ー	・放課後児童課において、総合的な放課後児童対策を推進した。 ・年度末待機児童数 0人	R3決算 ー R4予算 ー	・こども政策課において、総合的な放課後児童対策を推進した。 ・年度末待機児童数 0人	R4決算 ー R5予算 ー	・こども政策課において、総合的な放課後児童対策を推進した。 ・年度末待機児童数 0人	R5決算 ー R6予算 ー	継続	こども政策課

Ⅲ 地域における子育ての支援の充実

1 子育て支援サービスの充実

(1) 各種子育て支援サービスの充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30) 年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
31	一時預かり事業の推進(幼稚園型以外)	公共施設や保育所、認定こども園で子どもを一時的に預かる事業を推進します。	56か所	民間31か所 (保育所24か所、幼保連携型認定こども園2か所、小規模保育事業所 5か所) 公立13か所 (保育所11か所、幼保連携型認定こども園2か所)	R2決算 25,320 R3予算 64,419	民間31か所 (保育所23か所、幼保連携型認定こども園2か所、小規模保育事業所 5か所、家庭的保育事業所1か所) 公立13か所 (保育所11か所、幼保連携型認定こども園2か所)	R3決算 21,162 R4予算 65,904	民間31か所 (保育所23か所、幼保連携型認定こども園2か所、小規模保育事業所 5か所、家庭的保育事業所1か所) 公立13か所 (保育所11か所、幼保連携型認定こども園2か所)	R4決算 19,151 R5予算 65,964	民間31か所 (保育所23か所、幼保連携型認定こども園2か所、小規模保育事業所 5か所、家庭的保育事業所1か所) 公立13か所 (保育所11か所、幼保連携型認定こども園2か所)	R5決算 21,578 R6予算 39,999	62か所	こども政策課
				【わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みと】 ・一時預かり 延べ2,299人	R2決算 6,210 R3予算 7,854	【わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みと】 ・一時預かり 延べ2,257人	R3決算 6,264 R4予算 7,920	【わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みと】 ・一時預かり 延べ2,379人	R4決算 6,264 R5予算 7,920	【わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みと】 ・一時預かり 延べ2,196人	R5決算 6,318 R6予算 6,318		
				【スマイルキッズ】 ・一時預かり 延べ1,777人	R2決算 3,213 R3予算 4,641	【スマイルキッズ】 ・一時預かり 延べ1,633人	R3決算 3,240 R4予算 4,680	【スマイルキッズ】 ・一時預かり 延べ2,064人	R4決算 4,680 R5予算 4,680	【スマイルキッズ】 ・一時預かり 延べ2,202人	R5決算 6,171 R6予算 4,719		こども政策課
32	病児保育事業の推進	病気あるいは病気回復期のため、保育所等での集団保育が困難な子どもを預かります。	7か所	【病児保育】 ・実施数 民間6か所 (病児2, 病後児3, 体調不良児1) ・延べ利用者数 358人 (病児69人, 病後児242人, 体調不良児47人)	R2決算 29,684 R3予算 47,353	【病児保育】 ・実施数 民間6か所 (病児2, 病後児3, 体調不良児1) ・延べ利用者数 543人 (病児141人, 病後児307人, 体調不良児95人)	R3決算 31,857 R4予算 56,266	【病児保育】 ・実施数 民間6か所 (病児2, 病後児3, 体調不良児1) ・延べ利用者数 480人 (病児85人, 病後児320人, 体調不良児75人)	R4決算 32,279 R5予算 56,204	【病児保育】 ・実施数 民間6か所 (病児2, 病後児3, 体調不良児1) ・延べ利用者数 606人 (病児145人, 病後児350人, 体調不良児111人)	R5決算 33,767 R6予算 56,245	11か所	こども政策課
			1か所	【訪問型】 ・実施数 委託1か所 ・延べ利用者数 23人	R2決算 7,280 R3予算 5,056	【訪問型】 ・実施数 委託1か所 ・延べ利用者数 50人	R3決算 5,287 R4予算 7,280	【訪問型】 ・実施数 委託1か所 ・延べ利用者数 69人	R4決算 5,545 R5予算 7,280	【訪問型】 ・実施数 委託1か所 ・延べ利用者数 135人	R5決算 6,741 R5予算 7,280	1か所	こども政策課
33	ファミリー・サポート・センター事業の推進	育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、互いに援助しあうファミリー・サポート・センター事業を推進します。	実施	(令和3年3月末現在) ・会員数 利用会員 1,086人 協力会員 170人 利用・協力会員 56人 合計 1,312人 ・活動回数 4,757回 (うち病児・病後児 26回)	R2決算 12,460 R3予算 13,160	(令和4年3月末現在) ・会員数 利用会員 1,021人 協力会員 157人 利用・協力会員 55人 合計 1,233人 ・活動回数 4,545回 (うち病児・病後児 10回)	R3決算 12,560 R4予算 13,160	(令和5年3月末現在) ・会員数 利用会員 999人 協力会員 156人 利用・協力会員 58人 合計 1,213人 ・活動回数 3,874回 (うち病児・病後児 1回)	R4決算 12,560 R5予算 13,160	(令和6年3月末現在) ・会員数 利用会員 1,027人 協力会員 161人 利用・協力会員 51人 合計 1,239人 ・活動回数 3,517回 (うち病児・病後児 14回)	R5決算 12,560 R6予算 12,560	継続	こども政策課
34	子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ事業)の推進	一時的に子どもの養育が困難になった場合に、乳児院や児童養護施設等において子どもを預かります。	7か所	【ショートステイ】 ・利用実人数26人 ・延べ件数36件 ・延べ日数152日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R2決算 852 R3予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数43人 ・延べ件数56件 ・延べ日数245日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R3決算 1,410 R4予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数29人 ・延べ件数54件 ・延べ日数284日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R4決算 1,718 R5予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数33人 ・延べ件数53件 ・延べ日数239日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R5決算 1,575 R6予算 4,000	7か所	子育て支援課
35	子育て支援・多世代交流センター事業の推進	子育て支援の中核施設である、わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みとの運営の充実を図り、多様な子育て支援・多世代交流事業を推進します。	実施	・設置数 2か所 ・利用者数 延べ12,920人 ・育児相談 延べ218人 ・一時預かり 延べ2,299人(再掲)	R2決算 98,894 R3予算 87,378	・設置数 2か所 ・利用者数 延べ15,895人 ・育児相談 延べ511人 ・一時預かり 延べ2,257人(再掲)	R3決算 85,282 R4予算 85,648	・設置数 2か所 ・利用者数 延べ23,119人 ・育児相談 延べ876人 ・一時預かり 延べ2,379人(再掲)	R4決算 86,232 R5予算 88,748	・設置数 2か所 ・利用者数 延べ42,146人 ・育児相談 延べ1,349人 ・一時預かり 延べ2,196人(再掲)	R5決算 91,799 R6予算 91,946	継続	こども政策課
36	市民センター子育て広場事業の推進	地域との連携を強化しながら、子どもたちが伸びやかに遊びながら多世代とふれあうことができる場を提供します。	20か所	・実施 27か所 見川, 双葉台, 赤塚, 吉田, 常磐, 桜川, 千波, 柳河, 石川, 見和, 堀原, 城東, 緑岡, 笠原, 渡里, 内原, 稲荷第二, 寿, 酒門, 吉沢, 飯富, 稲荷第一, 新荘 【新設】 上大野, 下大野, 国田, 鯉淵 ・実施回数 週1回～月1回 ・利用者数 計 3,128人	R2決算 3,053 R3予算 5,700	・実施 32か所 見川, 双葉台, 赤塚, 吉田, 常磐, 桜川, 千波, 柳河, 石川, 見和, 堀原, 城東, 緑岡, 笠原, 渡里, 内原, 稲荷第二, 寿, 酒門, 吉沢, 飯富, 稲荷第一, 新荘, 上大野, 下大野, 国田, 鯉淵 【新設】 上中妻, 大場, 妻里, 山根, 竹隈 ・実施回数 週1回～月1回 ・利用者数 計 5,805人	R3決算 4,289 R4予算 4,900	・実施 33か所 見川, 双葉台, 赤塚, 吉田, 常磐, 桜川, 千波, 柳河, 石川, 見和, 堀原, 城東, 緑岡, 笠原, 渡里, 内原, 稲荷第二, 寿, 酒門, 吉沢, 飯富, 稲荷第一, 新荘, 上大野, 下大野, 国田, 鯉淵, 上中妻, 大場, 妻里, 山根, 竹隈 【新設】 五軒 ・実施回数 週1回～月1回 ・利用者数 計 7,953人	R4決算 3,240 R5予算 4,824	・実施 33か所 見川, 双葉台, 赤塚, 吉田, 常磐, 桜川, 千波, 柳河, 石川, 見和, 堀原, 城東, 緑岡, 笠原, 渡里, 内原, 稲荷第二, 寿, 酒門, 吉沢, 飯富, 稲荷第一, 新荘, 上大野, 下大野, 国田, 鯉淵, 上中妻, 大場, 妻里, 山根, 竹隈, 五軒 ・実施回数 週1回～月1回 ・利用者数 計 6,224人	R5決算 3,369 R6予算 4,824	34か所 (全市民センター)	こども政策課
37	子育て広場事業の推進	親子で遊びながら気軽に交流できる場を提供するため、公共施設等を活用した子育て広場事業を推進します。	2か所	・利用者数 五軒小学校余裕教室 115人 常澄保健センター 263人	R2決算 221 R3予算 532	・利用者数 五軒小学校余裕教室 212人 常澄保健センター 485人	R3決算 375 R4予算 550	・利用者数 五軒小学校余裕教室 143人 常澄保健センター 309人	R4決算 342 R5予算 548	・利用者数 五軒小学校余裕教室 177人 常澄保健センター 234人	R5決算 318 R6予算 548	2か所	こども政策課

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
38	親子幼児教室の開催	音楽や体操、ふれあい遊びなどを通じて、楽しみながら子育てができるよう、未就園児とその親を対象に、親子幼児教室を開催します。	実施	【市民センターの親子幼児教室】 市民センター数 2か所 回数 35回 参加者数 延べ794人 【ほっとひといき夢らんど】 回数 8回 参加者数 延べ86人	R2決算 — R3予算 —	【市民センターの親子幼児教室】 市民センター数 1か所 回数 27回 参加者数 延べ497人 【ほっとひといき夢らんど】 回数 8回 参加者数 延べ164人 【ほっとひといき夢らんどパパといっしょ！】 回数 6回 参加者数 延べ104人	R3決算 298 R4予算 205	【市民センターの親子幼児教室】 市民センター数 1か所 参加者数 延べ538人 【パパといっしょに夢らんど】 回数 3回 参加者数 延べ86人	R4決算 82 R5予算 285	【市民センターの親子幼児教室】 市民センター数 2か所 参加者数 延べ510人 【パパといっしょに夢らんど】 回数 6回 参加者数 延べ112人	R5決算 125 R6予算 129	継続	市民生活課 こども政策課 生涯学習課
39	親子関係を深めるための事業の充実	ひとり親家庭の親子関係を深めるための事業を推進します。	実施	・実施回数 0回 ・参加者数 0世帯0人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R2決算 — R3予算 —	・実施回数 0回 ・参加者数 0世帯0人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R3決算 — R4予算 —	・実施回数 0回 ・参加者数 0世帯0人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R4決算 — R5予算 —	※事業中止	R5決算 — R6予算 —	継続	こども政策課
40	高齢者と子供の多世代交流の推進	いきいき交流センターにおける多世代交流と子育て支援を推進します。	実施	【多世代交流事業】 ・参加者数 延べ227人	R2決算 — R3予算 —	【多世代交流事業】 ・参加者数 延べ388人	R3決算 — R4予算 —	【多世代交流事業】 ・参加者数 延べ473人	R4決算 — R5予算 —	【多世代交流事業】 ・参加者数 延べ1,279人	R5決算 — R6予算 —	継続	高齢福祉課 こども政策課
41	子どもの健全育成に向けた手当の支給	児童手当、児童扶養手当、遺児養育手当を支給します。	実施	・対象者 児童手当 延べ381,454名 児童扶養手当 延べ41,777名 遺児養育手当 延べ3,635名	R2決算 4,063,785 R3予算 4,038,000	対象者 児童手当 延べ369,125名 児童扶養手当 延べ39,466名 遺児養育手当 延べ3,430名	R3決算 5,086,947 R4予算 5,090,940	対象者 児童手当 延べ353,789名 児童扶養手当 延べ37,455名 遺児養育手当 延べ3,507名	R4決算 4,869,612 R5予算 4,896,030	対象者 児童手当 延べ338,877名 児童扶養手当 延べ35,323名 遺児養育手当 延べ3,447名	R5決算 4,696,277 R6予算 5,320,140	継続	こども政策課
42	就学援助の実施	経済的理由から学校納付金や学用品などの支出が困難な家庭に対し、就学援助費を支給します。	実施	就学援助実施児童生徒数 小学校 808人 中学校 561人	R2決算 小学校 44,485 中学校 45,639 R3予算 小学校 58,000 中学校 75,700	就学援助実施児童生徒数 小学校 761人 中学校 540人	R3決算 小学校 51,384 中学校 59,245 R4予算 小学校 63,100 中学校 78,500	就学援助実施児童生徒数 小学校 719人 中学校 506人	R4決算 小学校 50,754 中学校 60,236 R5予算 小学校 58,500 中学校 53,100	就学援助実施児童生徒数 小学校 796人 中学校 525人	R5決算 小学校 56,553 中学校 45,575 R6予算 小学校 48,600 中学校 55,300	継続	学校管理課
43	子ども医療福祉費の助成	子どもの医療費の助成を行います。	実施	・件数 332,478件	R2決算 588,721 R3予算 700,000	・件数 392,427件	R3決算 709,803 R4予算 777,000	・件数 431,024件	R4決算 784,365 R5予算 793,000	・件数 496,353件	R5決算 928,496 R6予算 905,000	継続	国保年金課

(2) 育児情報の提供及び相談体制の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30) 年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
44	子育て支援相談員による利用者支援事業の実施	子どもとその保護者等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報提供や相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施します。	1か所	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 102件	R2決算 2,833 R3予算 3,534	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 98件	R3決算 2,833 R4予算 3,612	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 90件	R4決算 2,766 R5予算 3,735	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 80件	R5決算 3,578 R6予算 4,678	1か所	こども政策課
45	※ 地域子育て支援拠点事業の推進	公共施設、保育所、認定こども園等に、乳幼児と保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供などを行います。	15か所	・子育て家庭に対する育児相談や子育てサークル支援等を地域ごとに実施 ・設置数 16か所 (公共施設3か所、市立保育所・認定こども園4か所、民間保育所・認定こども園9か所)	R2決算 62,227 (子) 26,184 (幼) R3予算 90,970 (子) 33,080 (幼)	・子育て家庭に対する育児相談や子育てサークル支援等を地域ごとに実施 ・設置数 16か所 (公共施設3か所、市立保育所・認定こども園4か所、民間保育所・認定こども園9か所)	R3決算 63,607 (子) 24,042 (幼) R4予算 84,000 (子) 33,592 (幼)	・子育て家庭に対する育児相談や子育てサークル支援等を地域ごとに実施 ・設置数 17か所 (公共施設3か所、市立保育所・認定こども園4か所、民間保育所・認定こども園10か所)	R4決算 68,522 R5予算 92,400	・子育て家庭に対する育児相談や子育てサークル支援等を地域ごとに実施 ・設置数 18か所 (公共施設4か所、市立保育所・認定こども園4か所、民間保育所・認定こども園10か所)	R5決算 74,277 R6予算 95,029	20か所	こども政策課

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
46	多様なメディアを活用した子育て情報の提供	子育て支援総合ガイドブックなどの紙媒体のほか、ホームページやSNSなど多様なメディアを活用した子育て情報の提供の充実を図ります。	実施	・市ホームページや広報みとを活用し、子育て支援に関する積極的な情報の提供を実施 ・民間企業との協働による子育てガイドブックを発行	R2決算 － R3予算 －	・市ホームページや広報みとを活用し、子育て支援に関する積極的な情報の提供を実施 ・民間企業との協働による子育てガイドブックを発行	R3決算 － R4予算 －	・市ホームページや広報みとを活用し、子育て支援に関する積極的な情報の提供を実施 ・民間企業との協働による子育てガイドブックを発行	R4決算 － R5予算 －	・市ホームページや広報みとを活用し、子育て支援に関する積極的な情報の提供を実施 ・民間企業との協働による子育てガイドブックを発行	R5決算 － R6予算 －	継続	こども政策課
47	保育所入所児童への保健師巡回相談の充実	0歳児保育を実施している市立保育所において、保健師が巡回し、健康相談を行います。	実施	・保健師1名を配置し、各市立保育所等に巡回指導を実施 ・食物アレルギー対応の指導を実施	R2決算 － R3予算 －	・保健師1名を配置し、各市立保育所等に巡回指導を実施 ・食物アレルギー対応の指導を実施	R3決算 － R4予算 －	・保健師1名を配置し、各市立保育所等に巡回指導を実施 ・食物アレルギー対応の指導を実施	R4決算 － R5予算 －	・保健師1名を配置し、各市立保育所等に巡回指導を実施 ・食物アレルギー対応の指導を実施	R5決算 － R6予算 －	継続	幼児保育課
48	家庭児童相談の充実	家庭児童相談員及びケースワーカーによる子どもに関する相談、指導の充実を図ります。	実施	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 15,500件 実数 953件	R2決算 8,941 R3予算 10,874	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 15,138件 実数 871件	R3決算 11,169 R4予算 11,178	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 19,407件 実数 863件	R4決算 10,606 R5予算 11,374	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 14,625件 実数 714件	R5決算 10,062 R6予算 21,160	継続	子育て支援課
49	訪問型家庭教育支援事業の推進	家庭教育支援員が、家庭でのしつけなどについて悩みを持つ保護者を訪問し、情報提供や相談・助言等を行います。	実施	・訪問世帯数 10世帯 ・訪問回数 19回	R2決算 446 R3予算 690	・訪問世帯数 42世帯 ・訪問回数 59回	R3決算 705 R4予算 689	・訪問世帯数 30世帯 ・訪問回数 50回 ・市内1小学校の1年生世帯への全戸訪問 ・幼稚園訪問 3園	R4決算 822 R5予算 990	・訪問世帯数 21世帯 ・訪問回数 76回 ・市内2小学校の1年生世帯への全戸訪問 ・幼稚園訪問 5園	R5決算 934 R6予算 1,229	継続	生涯学習課
50	子育て応援塾(家庭教育出前講座)の推進	専門の講師を幼稚園等に派遣し、家庭教育に関する講座を行います。	実施	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R2決算 － R3予算 140	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R3決算 － R4予算 417	・講座数 1講座 ・参加者数 31人	R4決算 20 R5予算 140	・講座数 3講座 ・参加者数 30人	R5決算 40 R6予算 102	継続	生涯学習課
51	家庭教育強化事業の推進	市民センター等において、未就学児や保護者等を対象とした家庭教育に関する講座やふれあい教室などを開催します。	実施	・講座数 16講座 ・参加者数 延べ719人	R2決算 396 R3予算 1,630	・講座数 24講座 ・参加者数 延べ885人	R3決算 493 R4予算 1,600	・講座数 40講座 ・参加者数 延べ1,754人	R4決算 755 R5予算 1,600	・講座数 38講座 ・参加者数 延べ2,050人	R5決算 853 R6予算 1,600	継続	生涯学習課

2 子育てを支援する生活環境の整備

(1) 生活環境の整備

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
52	子育てしやすい住環境の整備	子育て世帯向けの市営住宅の供給とともに、子育てしやすい環境への住みかえを支援します。	実施	・市営河和田住宅(30戸)において、多家族向け(4人以上世帯用)の住戸を3戸整備。 ・市営砂久保住宅において、子育て世帯用住宅(16戸)を整備。	R2決算 762,808 R3予算 —	実績なし	R3決算 — R4予算 —	実績なし	R4決算 — R5予算 5,000	特定市営大山台住宅を子育て世帯向け住宅としてリノベーションを行うことを決定するとともに、リノベーション実施設計委託を実施した。	R5決算 — R6予算 131,500	継続	住宅政策課
53	交通安全施設等の整備	親子や児童生徒が安心して歩行できるよう、交通安全施設やスクールゾーン等の整備を進めます。	実施	【生活安全課】 ・スクールゾーン路面標示設置工事 7箇所 【建設計画課】 防護柵の整備 L=378m	R2決算 924 R3予算 1,342 R2決算※ 8,778 R3予算 63,500 ※R2年度実績は防護柵設置のみ計上	【生活安全課】 ・スクールゾーン路面標示設置工事 7箇所 【建設計画課】 交通安全施設の整備 カーブミラー設置 60基 防護柵 512m 路面表示 50箇所 グリーンライン 1,505㎡ イメージハンブ 20箇所 他	R3決算 990 R4予算 1,442 R3決算 59,023 R4予算 56,000	【生活安全課】 ・キッズゾーン路面標示設置工事 24箇所 ・スクールゾーン路面標示設置工事 1箇所 【建設計画課】 カーブミラー 81基 防護柵 1,175m 路面表示 20箇所 グリーンライン 234㎡ イメージハンブ 17箇所 他	R4決算 3,861 R5予算 1,100 R4決算 51,815 R5予算 45,000	【生活安全課】 ・スクールゾーン路面標示設置工事 5箇所 【建設計画課】 カーブミラー 49基 防護柵 382m 路面表示 3箇所 グリーンライン 294㎡ イメージハンブ 10箇所 他	R5決算 880 R6予算 1,600 R5決算 43,193 R6予算 44,100	継続	生活安全課 建設計画課
54	通学路の交通安全確保	児童生徒の通学の安全確保に向け、関係機関と連携してハード、ソフト両面から通学路の交通安全対策を推進します。	実施	・通学路現況調査の実施 ・水戸市通学路安全対策推進会議の開催	R2決算 — R3予算 —	・通学路現況調査の実施 ・通学路合同点検の実施 ・水戸市通学路安全対策推進会議の開催	R3決算 — R4予算 28	・通学路現況調査の実施 ・通学路合同点検の実施 ・水戸市通学路安全対策推進会議の開催	R4決算 28 R5予算 28	・通学路現況調査の実施 ・通学路合同点検の実施 ・水戸市通学路安全対策推進会議の開催	R5決算 14 R6予算 28	継続	学校保健給食課
55	通学路等の安全対策の強化	通過交通及び速度の抑制が必要な区域を「ゾーン30」に設定し、通学路や生活道路における歩行者等の交通安全対策を強化します。	実施	・石川小学校区内の一部をゾーン30の区域に設定し、路側帯やイメージハンブの設置等の各種交通安全対策を実施した。	R2決算 — R3予算 —	・石川小学校区内の一部をゾーン30の区域に設定し、路側帯やイメージハンブの設置等の各種交通安全対策を実施した。	R3決算 — R4予算 —	・渡里小学校区内の一部をゾーン30プラスの区域に設定し、イメージハンブや狭窄等を設置して各種交通安全対策を実施した。	R4決算 — R5予算 —	・渡里小学校区内の一部をゾーン30プラスの区域に設定し、イメージハンブや狭窄等を設置して各種交通安全対策を実施した。	R5決算 — R6予算 —	継続	生活安全課
56	親子で外出しやすい環境の整備	「水戸市バリアフリー基本構想」の重点整備地区における道路や施設等のバリアフリー化とともに、全市的な取組として、心のバリアフリーを推進し、子育てしやすい環境づくりに努めます。	実施	基本構想に位置付けた事業の進捗管理等を行うため、法定協議会を開催するなど、必要な協議及び連絡調整を行った。 (全体会議1回、調査部会3回)	R2決算 272 R3予算 1,760	基本構想に位置付けた事業の進捗管理等を行うため、法定協議会を開催するなど、必要な協議及び連絡調整を行った。 (全体会議2回、調査部会1回※いずれも書面協議)	R3決算 12 R4予算 1,560	基本構想に位置付けた事業の進捗管理等を行うため、法定協議会を開催するなど、必要な協議及び連絡調整を行った。 (全体会議2回、調査部会1回)	R4決算 1,008 R5予算 2,200	基本構想に位置付けた事業の進捗管理等を行うため、法定協議会を開催するなど、必要な協議及び連絡調整を行った。また、特定事業計画(後期)を策定した。 (全体会議3回、調査部会1回、事業部会2回)	R5決算 489 R6予算 1,860	継続	交通政策課
57	公園・緑地の整備・充実	バリアフリー化やリニューアル整備により、親子が快適に過ごせる公園づくりを進めます。	実施	・バリアフリー改修を進めた。 (七ツ洞公園 延長L=103m) ・老朽化に伴い、遊具の改築や施設の改修等を実施した。 (六番池児童公園外遊具改築工事、逆川緑地木道改築工事など)	R2決算 140,360 R3予算 125,700	・バリアフリー改修を進めた。 (七ツ洞公園 延長L=65m) ・施設の改修等を実施した。 (逆川緑地木道改築工事、朝日町児童公園遊具改築工事など)	R3決算 125,495 R4予算 83,500	・バリアフリー改修を進めた。 (七ツ洞公園 延長L=40m 保和苑 延長L=40m) ・施設の改修等を実施した。 (逆川緑地木道改築工事、裡5丁目児童公園遊具改築工事など)	R4決算 84,227 R5予算 77,500	・バリアフリー改修を進めた。 (七ツ洞公園 延長L=48m 保和苑 延長L=35m) ・施設の改修等を実施した。 (逆川緑地木道改築工事、千波公園遊具改築工事など)	R5決算 88,209 R6予算 80,800	継続	公園緑地課

(2) 防犯・安全対策の推進

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
58	防犯・安全対策の強化	夜間の犯罪防止、通行の安全確保のため、防犯灯の設置促進や防犯カメラ等を拡充します。	実施	・防犯灯管理補助金 17,857基 ・防犯灯設置等補助金 設置156基, 交換756基	R2決算 30,634 R3予算 42,200	・防犯灯管理補助金 17,851基 ・防犯灯設置等補助金 設置174基, 交換651基	R3決算 29,829 R4予算 38,160	・防犯灯管理補助金 19,038基 ・防犯灯設置等補助金 設置101基, 交換419基	R4決算 26,938 R5予算 39,920	・防犯灯管理補助金 19,304基 ・防犯灯設置等補助金 設置127基, 交換590基	R5決算 33,564 R6予算 43,350	継続	生活安全課
59	地域における防犯活動の推進	自主防犯活動団体への支援や緊急避難所「こどもの安全守る家」の充実に努めるなど、地域における防犯活動を推進します。	実施	・自主防犯パトロール活動団体委嘱 22団体	R2決算 － R3予算 －	・自主防犯パトロール活動団体委嘱 22団体	R3決算 － R4予算 －	・自主防犯パトロール活動団体委嘱 23団体	R4決算 － R5予算 －	・自主防犯パトロール活動団体委嘱 23団体	R5決算 － R6予算 －	継続	生活安全課

Ⅳ 健やかな妊娠・出産・育児への支援

1 妊娠・出産への支援

(1) 妊産婦の健康診査・医療等の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
60	母子健康手帳等の交付	母子健康手帳を交付するほか、母子保健サービスに係る各種の情報提供を行います。 また、初めて父親になる方を対象に、「お父さんのための子育て手帳」を配付します。	実施	・妊娠届出 2,123件 ・出生後届出 7件 合計2,130件	R2決算 508 R3予算 761	・妊娠届出 1,997件 ・出生後届出 8件 合計2,005件	R3決算 481 R4予算 606	・妊娠届出 1,946件 ・出生後届出 12件 合計 1,958件	R4決算 442 R5予算 692	・妊娠届出 1,803件 ・出生後届出 11件 合計 1,814件	R5決算 476 R6予算 627	継続	子育て支援課
61	妊婦健康診査の実施	妊婦を対象とした健康診査を実施します。	27,747人 〔延べ人数〕 (80.8%)	・受診率 80.3% ・受診者 延べ25,104件	R2決算 190,120 R3予算 219,260	・受診率 82.1% ・受診者 延べ24,145件	R3決算 183,175 R4予算 202,222	・受診率 81.8% ・受診者 延べ23,278件	R4決算 174,222 R5予算 197,684	妊婦一般健康診査(14回) ・受診率 85.8 % ・受診者 延べ22,304件 多胎妊婦健診(追加5回) ・受診率 1.6% ・受診者 延べ2件	R5決算 166,889 R6予算 192,452	対象者がすべて受診	子育て支援課
62	妊婦歯科健康診査の実施	妊婦を対象とした歯科健康診査を実施するとともに、歯科指導を行い、妊娠期の口腔の健康維持を図ります。	実施	・医療機関受診者 832件 ・受診率 39.2%	R2決算 2,566 R3予算 2,772	・医療機関受診者 899件 ・受診率 45.5%	R3決算 2,770 R4予算 2,772	・医療機関受診者 878件 ・受診率 45.9%	R4決算 2,705 R5予算 3,090	・医療機関受診者 853件 ・受診率 47.8%	R5決算 2,628 R6予算 3,120	継続	子育て支援課
63	産婦健康診査の実施	産後2週間及び産後1か月に健康診査を実施し、産後うつや新生児虐待等の母子のリスクを把握し、早期支援につなげます。	実施	・受診率 84.7% ・受診者 延べ3,374件	R2決算 16,441 R3予算 21,389	・受診率 89.1% ・受診者 延べ3,500件	R3決算 17,165 R4予算 19,696	・受診率 92.3% ・受診者 延べ3,429件	R4決算 16,449 R5予算 19,743	・受診率 94.3 % ・受診者 延べ3,470件	R5決算 16,699 R6予算 19,436	継続	子育て支援課
64	妊産婦医療福祉費の助成	母子健康手帳の交付を受けた妊産婦に対し、医療費の一部を助成します。	実施	・件数 11,493件	R2決算 97,477 R3予算 115,000	・件数 11,727件	R3決算 100,268 R4予算 111,000	・件数 11,452件	R4決算 96,650 R5予算 111,000	・件数 12,105件	R5決算 101,806 R6予算 99,000	継続	国保年金課

(2) 不妊等への支援

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
65	不妊相談の周知	不妊で悩んでいる方に対し、県不妊専門相談センター等の情報提供を行います。	実施	・不妊相談センターの周知 ・相談件数 5件	R2決算 — R3予算 —	・不妊相談センターの周知 ・相談件数 5件	R3決算 — R4予算 —	・不妊相談センターの周知 ・相談件数 6件	R4決算 — R5予算 —	・不妊相談センターの周知 ・相談件数 5件	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課
66	不妊治療費の助成	不妊治療を受けた方に対し、費用の一部を助成します。	実施	・不妊治療費助成件数 383件	R2決算 94,248 R3予算 167,000	・特定不妊治療費助成件数 715件 ・一般不妊治療費助成件数 212件	R3決算 202,662 R4予算 122,750	・特定不妊治療費助成件数 149件 ・生殖補助医療費助成件数 287件 ・一般不妊治療費助成件数 201件	R4決算 56,784 R5予算 45,420	・特定不妊治療費助成件数 1件 ・生殖補助医療費助成件数 460件 ・一般不妊治療費助成件数 277件	R5決算 31,941 R6予算 42,973	継続	子育て支援課
67	不育症治療費の助成	保険適用外の不育症の検査及び治療を受けた方に対し、費用の一部を助成します。	実施	・不育治療費助成件数 2件	R2決算 87 R3予算 500	・不育治療費助成件数 9件	R3決算 406 R4予算 500	・不育治療費助成件数 11件	R4決算 414 R5予算 500	・不育治療費助成件数 7件	R5決算 280 R6予算 560	継続	子育て支援課

(3) 妊産婦への保健指導等の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
68	妊婦教室の充実	初妊婦とその家族が、協力して出産・育児ができるよう、妊娠・出産・育児に関する講義や実習を行います。	実施	・13回 ・参加者 延べ484人	R2決算 2 R3予算 261	・17回 ・参加者 延べ626人	R3決算 226 R4予算 124	・26回 ・参加者 延べ887人	R4決算 22 R5予算 32	・34回 ・参加者 延べ1,205人	R5決算 7 R6予算 136	継続	子育て支援課
69	妊産婦健康相談の推進	妊産婦の悩みや不安等に対し、保健師が面接や電話による相談を行います。	実施	・245回 ・妊産婦相談者 2,102件	R2決算 ― R3予算 ―	・244回 ・妊産婦相談者 1,976件	R3決算 ― R4予算 ―	・244回 ・妊産婦相談者 1,919件	R4決算 ― R5予算 ―	・245回 ・妊産婦相談者 1,854件	R5決算 ― R6予算 ―	継続	子育て支援課
70	出産後の母子保健情報の周知	産婦健診や乳児期の健診、予防接種、休日診療及び相談窓口等の情報提供を行います。	実施	妊娠届出,妊婦・乳児教室,訪問,乳児健診等の事業を通して情報提供している。	R2決算 ― R3予算 ―	妊娠届出,妊婦・乳児教室,訪問,育児相談等の事業を通して情報提供している。	R3決算 ― R4予算 ―	妊娠届出,妊婦・乳児教室,訪問,育児相談等の事業を通して情報提供している。	R4決算 ― R5予算 ―	妊娠届出,妊婦・乳児教室,訪問,育児相談等の事業を通して情報提供している。	R5決算 ― R6予算 ―	継続	子育て支援課
71	利用者支援事業 産前産後支援センター「すまいるママみと」の充実	妊娠期から産後1年までの妊産婦と乳児に対し、母子保健コーディネーター(保健師,助産師)による相談を実施することで、安心して出産・育児ができるよう支援します。	1か所	・「すまいるママみと」 妊産婦相談件数 延べ1,781件	R2決算 247 R3予算 300	・「すまいるママみと」 妊産婦相談件数 延べ1,786件	R3決算 328 R4予算 438	・「すまいるママみと」 妊産婦相談件数 延べ1,870件	R4決算 371 R5予算 364	・「すまいるママみと」 妊産婦相談件数 延べ2,294件	R5決算 330 R6予算 514	1か所	子育て支援課
72	産後ケア事業の充実	産後の心身ともに不安定な時期に、家族等から十分な家事・育児等の援助が受けられない母子に対し、心身のケアや育児サポート等の支援を行います。	実施	・通所型利用数 延べ30人 ・訪問型利用数 延べ9人 ・宿泊型利用数 延べ20人	R2決算 647 R3予算 1,420	・通所型利用数 延べ37人 ・訪問型利用数 延べ8人 ・宿泊型利用数 延べ6人	R3決算 633 R4予算 1,410	・通所型利用数 延べ25人 ・訪問型利用数 延べ50人 ・宿泊型利用数 延べ13人	R4決算 975 R5予算 3,147	・通所型利用数 延べ50人 ・訪問型利用数 延べ28人 ・宿泊型利用数 延べ39人	R5決算 2,137 R6予算 3,166	継続	子育て支援課
73	母乳育児相談の実施	1歳未満の乳児を持つ母親に対して、授乳指導、乳房ケア、卒乳等の母乳育児相談を行います。	実施	・母乳育児相談者 291件	R2決算 897 R3予算 1,232	・母乳育児相談者 312件	R3決算 967 R4予算 1,232	・母乳育児相談者 315件	R4決算 971 R5予算 1,428	・母乳育児相談者 255件	R5決算 1,047 R6予算 1,672	継続	子育て支援課

2 乳幼児の健康づくりへの支援

(1) 乳幼児の健康診査・医療等の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30) 年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
74	乳幼児健康診査の実施	乳児，1歳6か月児及び3歳児の健康診査を実施します。また，育児や栄養，歯科に関する相談等を実施するとともに，要観察児への継続支援を行います。	実施	乳児健診 ・1回目 96.5% 1,943人 ・2回目 78.9% 1,627人 ・1歳6か月児健診 94.9% 1,655人 ・3歳児健診 90.9% 1,688人	R2決算 25,506 R3予算 50,594	乳児健診 ・1回目 95.1% 1,880人 ・2回目 77.1% 1,966人 ・1歳6か月児健診 87.1% 2,319人 ・3歳児健診 87.7% 1,841人	R3決算 46,787 R4予算 49,777	乳児健診 ・1回目 96.0% 1,795人 ・2回目 77.5% 1,496人 ・1歳6か月児健診 94.6% 1,862人 ・3歳児健診 88.7% 2,519人	R4決算 40,531 R5予算 45,491	乳児健診 ・1回目 94.1% 1,714人 ・2回目 74.3% 1,400人 ・1歳6か月児健診 97.9% 1,753人 ・3歳児健診 91.1% 1,922人	R5決算 40,273 R6予算 42,511	継続	子育て支援課
75	幼児歯科健康診査の実施	2歳児を対象とした歯科健康診査を実施するとともに，希望者にフッ化物塗布を行います。	実施	・3歳児健診でむし歯のない割合 85.8% ・2歳児歯科健診受診者 1,051人	R2決算 1,441 R3予算 1,719	・3歳児健診でむし歯のない割合 86.6% ・2歳児歯科健診受診者 1,339人	R3決算 1,589 R4予算 2,015	・3歳児健診でむし歯のない割合 90.8% ・2歳児歯科健診受診者 1,566人	R4決算 1,739 R5予算 2,469	・3歳児健診でむし歯のない割合 92.1% ・2歳児歯科健診受診者 1,431人	R5決算 2,213 R6予算 2,418	継続	子育て支援課
76	予防接種の実施	予防接種法に基づく予防接種を実施します。また，乳幼児健康診査時に，接種の勧奨を行います。	実施	・定期接種(12種類) 延べ 56,931人 ・任意接種(3種類) 延べ 47,853人	R2決算 607,767 R3予算 711,448	・定期接種(12種) 延べ 51,759人 ・任意接種(2種) 延べ 37,167人	R3決算 548,354 R4予算 759,085	・定期接種(12種) 延べ 55,057人 ・任意接種(2種) 延べ 35,278人	R4決算 573,497 R5予算 716,412	・定期接種(12種) 延べ 52,083人 ・任意接種(2種) 延べ 32,277人	R5決算 561,607 R6予算 695,172	継続	感染症対策課
77	小児救急医療体制の充実	関係機関との連携により，小児救急医療体制の充実を図ります。	実施	水戸市休日夜間緊急診療所 ・休日診療 74日 633人 ・夜間診療 365日 1,093人	R2決算 182,188 R3予算 206,304	水戸市休日夜間緊急診療所 ・休日診療 74日 1,224人 ・夜間診療 365日 1,788人	R3決算 186,666 R4予算 204,559	水戸市休日夜間緊急診療所 ・休日診療 73日 2,038人 ・夜間診療 365日 2,214人	R4決算 199,598 R5予算 204,843	水戸市休日夜間緊急診療所 ・休日診療 74日 2,240人 ・夜間診療 366日 2,973人	R5決算 188,227 R6予算 211,120	継続	保健総務課
78	新生児聴覚検査費用の助成	先天性聴覚障害を早期発見し早期療育につなげるため，新生児聴覚検査費用を助成します。	検討	検討	R2決算 — R3予算 —	検討	R3決算 — R4予算 7,000	ABR検査受検者数 781人 OAE検査受検者数 887人 受診率 90.4%	R4決算 4,348 R5予算 5,962	ABR検査受検者数 1,260人 OAE検査受検者数 470人 受診率 94.1%	R5決算 4,864 R6予算 5,534	継続	子育て支援課
79	未熟児養育医療費の助成	未熟児の入院治療にかかる医療費を助成します。	実施	・未熟児養育医療費給付 延べ95件	R2決算 1,1769 R3予算 15,740	・未熟児養育医療費給付 延べ122件	R3決算 20,654 R4予算 15,740	・未熟児養育医療費給付 延べ112件	R4決算 13,773 R5予算 15,742	・未熟児養育医療費給付 延べ110件	R5決算 12,324 R6予算 15,753	継続	子育て支援課
80	小児慢性特定疾病医療費の助成	慢性疾病により長期療養を必要とする子どもの医療費の助成を行います。	茨城県実施	・小児慢性特定疾病受給者 284人	R2決算 53,883 R3予算 62,430	・小児慢性特定疾病受給者 256人	R3決算 71,619 R4予算 66,252	・小児慢性特定疾病受給者 233人	R4決算 69,217 R5予算 71,381	・小児慢性特定疾病受給者 227人	R5決算 66,636 R6予算 69,000	実施	子育て支援課

(2) 子育て相談・教室等の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30) 年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
81	育児教室の開催	乳児とその親を対象として，育児情報の提供や離乳食の進め方等に関する教室を開催します。	実施	・めだか教室 18回 245人 ・トライ離乳食教室 16回 231人 ・ひよこ教室 集団 1回 32人 個別24回 270人	R2決算 335 R3予算 386	・めだか教室 17回 218人 ・トライ離乳食教室 18回 245人 ・ひよこ教室 個別 19回 163人 集団は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	R3決算 318 R4予算 389	・めだか教室 24回 349人 ・トライ離乳食教室 24回 保育者207人，子137人 (ひよこ教室はR3年度で終了。こども発達支援センターの養育指導教室勧奨)	R4決算 104 R5予算 101	・めだか教室 46回 719人 ・トライ離乳食教室 24回 保育者266人，子207人	R5決算 32 R6予算 127	継続	子育て支援課
82	育児相談の推進	乳幼児の親を対象として，保健師や栄養士，歯科衛生士による子育て相談を行います。	実施	・育児相談 170回 696人 ・7か月児育児相談 1,305人 (くじらランドはR元年度で終了)	R2決算 680 R3予算 910	・育児相談 160回 502人 ・7か月児育児相談 976人 ・健診事後母子相談 6回 13人	R3決算 414 R4予算 927	・育児相談 216回 602人 ・7か月児育児相談 1,156人 ・事後相談(発達相談含む) 23回 37人	R4決算 279 R5予算 1,261	・育児相談 215回 732人 ・7か月児育児相談 1,040人 ・事後相談(発達相談含む) 24回 53人	R5決算 229 R6予算 1,376	継続	子育て支援課
83	事故防止等啓発事業の推進	発達段階に合わせた乳幼児の事故防止のための情報提供と啓発を行います。	実施	・めだか教室，健診，訪問等の事業を通して事故防止啓発実施	R2決算 — R3予算 —	・めだか教室，健診，訪問等の事業を通して事故防止啓発実施	R3決算 — R4予算 —	・めだか教室，健診，訪問等の事業を通して事故防止啓発実施	R4決算 — R5予算 —	・めだか教室，健診，訪問等の事業を通して事故防止啓発実施	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課
84	地域活動事業(保健推進員)の推進	保健推進員による，子育ての経験を生かした相談支援活動を行います。また，推進員への研修を実施し，身近な地域での母子保健活動の充実を図ります。	実施	・保健推進員による相談支援活動の実施	R2決算 1,789 R3予算 1,806	・保健推進員による相談支援活動の実施	R3決算 1,782 R4予算 1,827	・保健推進員による妊産婦・乳幼児健診等の勧奨，相談支援活動を実施	R4決算 1,802 R5予算 1,852	・保健推進員による妊産婦・乳幼児健診等の勧奨，相談支援活動を実施	R5決算 1,841 R6予算 1,861	継続	健康づくり課

(3) 訪問指導体制の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
85	乳児家庭全戸訪問事業の推進	生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行います。	2,063人 (92.8%)	・訪問人数 1,802人(89.3%)	R2決算 4,237 R3予算 6,000	・訪問人数 1,857人(96.1%)	R3決算 4,793 R4予算 5,310	・訪問人数 1,842人(99.8%)	R4決算 5,058 R5予算 5,354	・訪問人数 1,836人(99.8%)	R5決算 4,283 R6予算 4,445	全戸訪問	子育て支援課
86	養育支援訪問事業の推進	妊娠・出産・育児期に養育支援を特に必要とする家庭に対し、定期的に子育てアドバイザーが訪問し、養育に関する相談、指導等を行います。	20人	・訪問人数 実数17人 延べ167人	R2決算 673 R3予算 1,440	・訪問人数 実数13人 延べ79人	R3決算 332 R4予算 1,290	・訪問人数 実数18人 延べ153人	R4決算 623 R5予算 1,173	・訪問人数 実数19人 延べ280人	R5決算 1,134 R6予算 1,368	継続	子育て支援課
87	乳幼児訪問指導の推進	保健指導等が必要と思われる乳幼児やその親を、保健師などが訪問し、相談や指導を行います。	実施	・訪問件数 502件	R2決算 — R3予算 —	・訪問件数 473件	R3決算 — R4予算 —	・訪問件数 461件	R4決算 — R5予算 —	・訪問件数 489件	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課

3 思春期保健対策の充実

(1) 健康相談・教育の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
88	健全母性育成事業の推進	性知識の普及を図るとともに、性に関する悩みや不安などの解消に向け、電話による相談を行います。	実施	・ヤングコール 42回 370件 ・性教育講演会 31回 2,683人	R2決算 1,149 R3予算 1,374	・ヤングコール 40回 384件 ・性教育講演会 36回 2,914人	R3決算 1,274 R4予算 1,374	・ヤングコール 43回 397件 ・性教育講演会 38回 3,023人	R4決算 1,324 R5予算 1,374	・ヤングコール 42回 366件 ・性教育講演会 40回 3,846人	R5決算 1,374 R6予算 1,374	継続	子育て支援課
89	思春期ふれあい体験学習の実施	命の大切さを学ぶとともに、思いやりのある心を育み、母性・父性の育成を図ることを目的に、乳児とふれあう体験の場を提供します。	実施	※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止	R2決算 － R3予算 58	※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止	R3決算 － R4予算 68	※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止	R4決算 － R5予算 71	実施回数:4回 実施校数:3校 参加者 中学生:292人 協力親子:173人	R5決算 9 R6予算 47	継続	子育て支援課

V 社会全体で子どもを支える環境づくり

1 児童虐待防止対策の充実

(1) 未然防止・早期発見のための体制整備

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30) 年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
90	利用者支援事業 産前産後支援センター「すまいるママみと」の充実(再掲)	妊娠期から産後1年までの妊産婦と乳児に対し、母子保健コーディネーター(保健師, 助産師)による相談を実施することで、安心して出産・育児ができるよう支援します。	1か所	・「すまいるママみと」妊産婦相談件数 延べ1,781件	R2決算 247 R3予算 300	・「すまいるママみと」妊産婦相談件数 延べ1,786件	R3決算 328 R4予算 438	・「すまいるママみと」妊産婦相談件数 延べ1,870件	R4決算 371 R5予算 364	・「すまいるママみと」妊産婦相談件数 延べ2,294件	R5決算 330 R6予算 514	1か所	子育て支援課
91	子育て支援相談員による利用者支援事業の実施(再掲)	子どもとその保護者等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報提供や相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施します。	1か所	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 102件	R2決算 2,833 R3予算 3,534	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 98件	R3決算 2,833 R4予算 3,612	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 90件	R4決算 2,766 R5予算 3,735	【子育て支援相談員】 ・子育てに関する専門的な知識と経験を持つ専門員を配置し、子育て家庭に対して施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び相談助言等を実施 ・相談件数 80件	R5決算 3,578 R6予算 4,678	1か所	こども政策課
92	※乳児家庭全戸訪問事業の推進(再掲)	生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問し、様々な不安や悩みを開き、子育て支援に関する情報提供を行います。	2,063人 (92.8%)	・訪問人数 1,802人(89.3%)	R2決算 4,237 R3予算 6,000	・訪問人数 1,857人(96.1%)	R3決算 4,793 R4予算 5,310	・訪問人数 1,842人(99.8%)	R4決算 5,058 R5予算 5,354	・訪問人数 1,836人(99.8%)	R5決算 4,283 R6予算 4,445	全戸訪問	子育て支援課
93	※養育支援訪問事業の推進(再掲)	妊娠・出産・育児期に養育支援を特に必要とする家庭に対し、定期的に子育てアドバイザーが訪問し、養育に関する相談、指導等を行います。	20人	・訪問人数 実数17人 延べ167人	R2決算 673 R3予算 1,440	・訪問人数 実数13人 延べ79人	R3決算 332 R4予算 1,290	・訪問人数 実数18人 延べ153人	R4決算 623 R5予算 1,173	・訪問人数 実数19人 延べ280人	R5決算 1,134 R6予算 1,368	継続	子育て支援課
94	乳幼児訪問指導の推進(再掲)	保健指導等が必要と思われる乳幼児やその親を、保健師などが訪問し、相談や指導を行います。	実施	・訪問件数 502件	R2決算 — R3予算 —	・訪問件数 473件	R3決算 — R4予算 —	・訪問件数 461件	R4決算 — R5予算 —	・訪問件数 489件	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課
95	家庭児童相談の充実(再掲)	家庭児童相談員及びケースワーカーによる子どもに関する相談、指導の充実を図ります。	実施	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 15,500件 実数 953件	R2決算 8,941 R3予算 10,874	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 15,138件 実数 871件	R3決算 11,169 R4予算 11,178	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 19,407件 実数 863件	R4決算 10,606 R5予算 11,374	家庭における児童の健全育成を図るため、家庭児童相談員及び専任のケースワーカーにより育児相談及び助言を実施 ・家庭児童相談員の配置2人 ・心理担当支援員の配置2人 ・相談件数 延べ 14,625件 実数 714件	R5決算 10,062 R6予算 21,160	継続	子育て支援課
96	乳幼児健診などにおける児童虐待の早期発見	母子保健事業を通して、児童虐待の早期発見と未然防止に努めるとともに、関係機関と連携し支援の充実を図ります。	実施	・育児相談、健康診査、訪問指導など、母子保健事業を通して児童虐待の早期発見に努めた。	R2決算 — R3予算 —	・育児相談,健康診査,訪問指導など,母子保健事業を通して児童虐待の早期発見に努めた。	R3決算 — R4予算 —	・育児相談,健康診査,訪問指導など,母子保健事業を通して児童虐待の早期発見に努めた。	R4決算 — R5予算 —	・育児相談,健康診査,訪問指導など,母子保健事業を通して児童虐待の早期発見に努めた。	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課
97	子育て短期支援事業(ショートステイ, トワイライトステイ事業)の推進(再掲)	一時的に子どもの養育が困難になった場合に、乳児院や児童養護施設等において子どもを預かります。	7か所	【ショートステイ】 ・利用実人数26人 ・延べ件数36件 ・延べ日数152日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R2決算 852 R3予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数43人 ・延べ件数56件 ・延べ日数245日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R3決算 1,410 R4予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数29人 ・延べ件数54件 ・延べ日数284日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R4決算 1,718 R5予算 4,000	【ショートステイ】 ・利用実人数33人 ・延べ件数53件 ・延べ日数239日 【トワイライトステイ】 ・実績なし	R5決算 1,575 R6予算 4,000	7か所	子育て支援課
98	児童虐待防止のための啓発活動の推進	児童虐待の未然防止、早期発見のため、相談窓口の周知をはじめとした啓発活動を推進します。	実施	・オレンジリボンキャンペーンによる相談窓口の周知	No.100に含む	・オレンジリボンキャンペーンによる相談窓口の周知	No.100に含む	・オレンジリボンキャンペーンによる相談窓口の周知	No.100に含む	・オレンジリボンキャンペーンによる相談窓口の周知	No.100に含む	継続	子育て支援課
99	他市区町村との連携による情報共有	要保護児童等が転出入した場合に、継続した支援が行えるよう、転入元、転出先の市区町村との情報共有を徹底します。	実施	・転入元、転出先の市区町村と要保護児童等について書面による情報共有を徹底した。	No.48に含む	・転入元、転出先の市区町村と要保護児童等について書面による情報共有を徹底した。	No.48に含む	・転入元、転出先の市区町村と要保護児童等について書面による情報共有を徹底した。	No.48に含む	・転入元、転出先の市区町村と要保護児童等について書面による情報共有を徹底した。	No.48に含む	継続	子育て支援課
100	※要保護児童及びDV対策地域協議会による地域ネットワークの強化	市要保護児童及びDV対策地域協議会の円滑な運営により、児童虐待の未然防止と早期対応のための地域ネットワークを強化します。	実施	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R2決算 224 R3予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R3決算 211 R4予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R4決算 241 R5予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R5決算 284 R6予算 391	継続	子育て支援課
101	子ども家庭総合支援拠点の強化	市子ども家庭総合支援拠点について、必要な体制の整備・強化を図ります。	実施	・心理担当支援員2名を新たに配置	No.48に含む	・令和2年度の体制を継続	No.48に含む	・令和3年度の体制を継続	No.48に含む	・令和4年度の体制を継続	No.48に含む	継続	子育て支援課

(2)要保護・要支援児童等への支援

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
102	児童虐待に関する相談・指導の推進	児童相談所などの関係機関と連携し、児童虐待に関する相談、指導の充実を図ります。	実施	・関係機関と連携し、家庭児童相談員及びケースワーカーによる児童虐待に関する相談、指導を実施 ・相談件数 延べ15,500件 (うち虐待相談 2,373件 虐待の実件数 95件)	No.48に含む	・関係機関と連携し、家庭児童相談員及びケースワーカーによる児童虐待に関する相談、指導を実施 ・相談件数 延べ15,138件 (うち虐待相談 3,062件 虐待の実件数 60件)	No.48に含む	・関係機関と連携し、家庭児童相談員及びケースワーカーによる児童虐待に関する相談、指導を実施 ・相談件数 延べ19,407件 (うち虐待相談 7,513件 虐待の実件数 92件)	No.48に含む	・関係機関と連携し、家庭児童相談員及びケースワーカーによる児童虐待に関する相談、指導を実施 ・相談件数 延べ14,625件 (うち虐待相談 5,006件) 虐待の実件数 131件)	No.48に含む	継続	子育て支援課
103	※要保護児童及びDV対策地域協議会による地域ネットワークの強化(再掲)	市要保護児童及びDV対策地域協議会の円滑な運営により、児童虐待の未然防止と早期対応のための地域ネットワークを強化します。	実施	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R2決算 224 R3予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R3決算 211 R4予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R4決算 241 R5予算 391	市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・代表者会議 1回開催 ・実務者会議 14回開催 ・オレンジリボンキャンペーンの実施	R5決算 284 R6予算 391	継続	子育て支援課
104	虐待被害にあった子どもの安全確保	児童虐待に関する通告に対して、速やかに子どもの安全確認を行うとともに、児童相談所や警察と連携し、適切に子どもの安全確保を行います。	実施	・児童虐待に関する通告があった児童について、速やかに安全確認を行い、一時保護が必要と判断した児童については、児童相談所に送致した。 ・安全確認実件数 95件 ・児童相談所送致件数 1件 (児童虐待に関する送致件数)	No.48に含む	・児童虐待に関する通告があった児童について、速やかに安全確認を行った。 ・安全確認実件数 60件 ・児童相談所送致件数 0件 (児童虐待に関する送致件数)	No.48に含む	・児童虐待に関する通告があった児童について、速やかに安全確認を行い、一時保護が必要と判断した児童については、児童相談所に送致した。 ・安全確認実件数 92件 ・児童相談所送致件数 4件 (児童虐待に関する送致件数)	No.48に含む	・児童虐待に関する通告があった児童について、速やかに安全確認を行い、一時保護が必要と判断した児童については、児童相談所に送致した。 ・安全確認実件数 131件 ・児童相談所送致件数 6件 (児童虐待に関する送致件数)	No.48に含む	継続	子育て支援課
105	社会的養育の推進	国の「新しい社会的養育ビジョン」に基づき、子どもが健やかに養育されるよう、里親制度等の周知と活用を図ります。	実施	・10月の里親月間に合わせ、広報みやホームページによる里親制度の周知	R2決算 — R3予算 —	・10月の里親月間に合わせ、広報みやホームページによる里親制度の周知	R3決算 — R4予算 —	・10月の里親月間に合わせ、広報みやホームページによる里親制度の周知	R4決算 — R5予算 —	・10月の里親月間に合わせ、広報みやホームページによる里親制度の周知	R5決算 — R6予算 —	継続	子育て支援課
106	DV被害者とその子どもへの適切な支援	DV被害者とその子どもに対する支援を推進します。また、市配偶者暴力相談支援センターとして、婦人相談所等の関係機関と連携し、相談、指導を行います。	実施	DV対策基本計画の進行管理 ・水戸市配偶者暴力相談センターの運営 ・水戸市庁内DV対応マニュアルの活用 ・水戸市DV対策基本計画(第2次)策定	R2決算 4,368 R3予算 5,510	DV対策基本計画(第2次)の進行管理 ・水戸市配偶者暴力相談センターの運営 ・水戸市庁内DV対応マニュアルの活用	R3決算 5,216 R4予算 5,597	DV対策基本計画(第2次)の進行管理 ・水戸市配偶者暴力相談センターの運営 ・水戸市庁内DV対応マニュアルの活用	R4決算 5,260 R5予算 5,679	DV対策基本計画(第2次)の進行管理 ・水戸市配偶者暴力相談センターの運営 ・水戸市庁内DV対応マニュアルの活用	R5決算 4,846 R6予算 9,276	継続	子育て支援課
107	児童虐待対応職員の専門性の強化	外部有識者による研修の実施等により、児童虐待対応にあたる職員の知識や対応力の向上を図ります。	実施	・外部有識者による事例検討研修 2回開催	No.48に含む	・外部有識者による事例検討研修 2回開催	No.48に含む	・外部有識者による事例検討研修 2回開催	No.48に含む	・外部有識者による事例検討研修 2回開催	No.48に含む	継続	子育て支援課
108	児童虐待・DVに関する研修の充実	児童虐待やDVへの対応を確実に行うため、基礎知識や対応方法などについて、外部関係者や市職員向けに研修を実施します。	実施	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため未実施	No.100に含む	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため未実施	No.100に含む	・庁内DV対応研修 2回開催	No.100に含む	・要対協研修会 1回開催 ・庁内DV対応研修 1回開催	No.100に含む	継続	子育て支援課

2 子どもの貧困対策の推進

(1) 教育支援の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
109	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援	生活困窮世帯の子どもが将来自立した生活ができるように、学習支援や居場所づくり等を行います。	実施	無料の学習支援会「すてっぷ」を実施 実施会場数:4会場 延べ実施回数:145回 延べ参加者数:1,393名	R2決算 1,018 R3予算 1,080	無料の学習支援会「すてっぷ」を実施 実施会場数:4会場 延べ実施回数:149回 延べ参加者数:1,697名	R3決算 10,799 R4予算 16,500	無料の学習支援会「すてっぷ」を実施 実施会場数:6会場 延べ実施回数:262回 延べ参加者数:2,284名	R4決算 16,545 R5予算 19,000	無料の学習支援会「すてっぷ」を実施 実施会場数:8会場 延べ実施回数:343回 延べ参加者数:2,585名	R5決算 19,145 R6予算 19,200	継続	生活福祉課
110	放課後学力サポート事業の拡充(再掲)	放課後子ども教室において、望ましい学習習慣を身に付け、学力向上につながるよう、放課後学力サポート事業を全校で実施します。	実施校数 28校 (令和元年5月 1日現在)	放課後学力サポート事業 ・小学校・義務教育学校(前期 課程)30校で実施	R2決算 ― R3予算 ―	放課後学力サポート事業 ・小学校・義務教育学校(前期 課程)33校で実施	R3決算 ― R4予算 ―	放課後学力サポート事業 ・32小学校 1義務教育学校 (全校)で実施	R4決算 ― R5予算 ―	放課後学力サポート事業 ・32小学校 1義務教育学校 (全校)で実施	R5決算 ― R6予算 ―	全校実施 (33校)	こども政策課
111	就学援助の実施(再掲)	経済的理由から学校納付金や学用品などの支出が困難な家庭に対し、就学援助費を支給します。	実施	就学援助実施児童生徒数 小学校 808人 中学校 561人	R2決算 小学校 44,485 中学校 45,639 R3予算 小学校 58,000 中学校 75,700	就学援助実施児童生徒数 小学校 761人 中学校 540人	R3決算 小学校 51,384 中学校 60,245 R4予算 小学校 63,100 中学校 78,500	就学援助実施児童生徒数 小学校 719人 中学校 506人	R4決算 小学校 50,754 中学校 60,236 R5予算 小学校 58,500 中学校 53,100	就学援助実施児童生徒数 小学校 796人 中学校 525人	R5決算 小学校 56,553 中学校 45,575 R6予算 小学校 48,600 中学校 55,300	継続	学校管理課
112	交通遺児への就学奨励補助の実施	交通遺児の保護者に対し、就学奨励金を支給します。	実施	支給対象交通遺児数 小学校 2人 中学校 1人	R2決算 198 R3予算 330	支給対象交通遺児数 小学校 2人 中学校 1人	R3決算 198 R4予算 330	支給対象交通遺児数 小学校 1人 中学校 2人	R4決算 198 R5予算 330	支給対象交通遺児数 小学校 1人 中学校 2人	R5決算 198 R6予算 330	継続	学校管理課
113	高等学校で就学するための支援	経済的理由により高等学校での修学が困難な生徒に対して、奨学金を支給します。	実施	支給対象奨学生数 57人	R2決算 4,170 R3予算 5,400	支給対象奨学生数 46人	R3決算 3,282 R4予算 5,400	支給対象奨学生数 35人	R4決算 2,520 R5予算 4,320	支給対象奨学生数 25人	R5決算 1,812 R6予算 3,240	継続	学校管理課
114	生活保護世帯への教育費用の扶助	生活保護世帯の子どもに対し、義務教育に必要な費用及び高等学校就学に係る費用について扶助を行います。	実施	3,483件 45,980千円	R2決算 45,980 R3予算 44,849	4,571件 40,660千円	R3決算 40,660 R4予算 45,914	2,946件 42,643千円	R4決算 42,643 R5予算 15,735	2,666件 34,188千円	R5決算 34,188 R6予算 32,499	継続	生活福祉課
115	生活保護世帯への進学準備給付金の支給	生活保護世帯の子どもが大学等へ進学する際に、転居や学用品の購入に係る費用を支給します。	実施	7件 1,700千円	R2決算 1,700 R3予算 ―	12件 2,600千円	R3決算 2,600 R4予算 ―	11件 2,500千円	R4決算 2,500 R5予算 ―	2件 400千円	R5決算 400 R6予算 ―	継続	生活福祉課
116	高等教育の修学支援新制度の周知と活用促進	意欲と能力のある子どもが経済的理由により進学を断念することがないよう、大学等の修学支援新制度の周知及び活用促進に努めます。	実施	窓口相談時における周知, 案内	R2決算 ― R3予算 ―	窓口相談時における周知, 案内	R3決算 ― R4予算 ―	窓口相談時における周知, 案内	R4決算 ― R5予算 ―	窓口相談時における周知, 案内	R5決算 ― R6予算 ―	継続	こども政策課

(2)生活支援の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
117	ひとり親家庭等日常生活支援事業の実施	ひとり親家庭の親が自立に向けた就職活動や疾病などの理由により、一時的に家族の介護や保育サービスが必要になった場合に、支援員を派遣します。	茨城県実施	ひとり親家庭の親が研修会等に参加する際のこどもの預かりなどを行った。	R2決算 751 R3予算 1,213	ひとり親家庭の親が研修会等に参加する際のこどもの預かりなどを行った。 派遣回数:33件	R3決算 724 R4予算 1,200	ひとり親家庭の親が研修会等に参加する際のこどもの預かりなどを行った。 派遣回数:48件	R4決算 933 R5予算 1,200	ひとり親家庭の親が研修会等に参加する際のこどもの預かりなどを行った。 派遣回数:12件	R5決算 618 R6予算 1,200	実施	こども政策課
118	子ども食堂の運営支援	民間団体等による子ども食堂の運営を支援します。	実施	こども食堂に関する周知・広報活動を行った。	R2決算 — R3予算 —	こども食堂に関する周知・広報活動を行った。	R3決算 — R4予算 —	こども食堂に関する周知・広報活動を行った。	R4決算 — R5予算 —	こども食堂に関する周知・広報活動を行った。	R5決算 — R6予算 —	継続	こども政策課
119	放課後子ども教室の充実(再掲)	児童の安全・安心な居場所となるとともに、多様な体験、活動を通じて、心豊かで健やかに成長できるよう、実施内容の充実に努めます。	全校実施 (33校)	・設置数 36か所(水戸市内全小学校・義務教育学校及びNPO法人等への委託3箇所を含む) ・延べ参加人数 9,527人 ・活動回数 計690回	R2決算 16,390 R3予算 27,445	・設置数 33か所 (32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 11,412人 ・活動回数 計1,006回	R3決算 27,445 R4予算 27,946	・設置数 33か所 (32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 13,448人 ・活動回数 計1,018回	R4決算 27,918 R5予算 27,429	・設置数 33か所 (32小学校 1義務教育学校) ・延べ参加人数 13,845人 ・活動回数 計1,026回	R5決算 27,405 R6予算 28,446	継続	こども政策課
120	ひとり親家庭支援団体に対する支援	市母子寡婦福祉会等のひとり親家庭支援団体の運営を支援します。	実施	水戸市母子寡婦福祉会への補助	R2決算 26 R3予算 24	水戸市母子寡婦福祉会への補助	R3決算 24 R4予算 32	水戸市母子寡婦福祉会への補助	R4決算 33 R5予算 38	水戸市母子寡婦福祉会への補助	R5決算 38 R6予算 35	継続	こども政策課
121	子育て中の生活困窮世帯に対する相談支援	子育て中の生活困窮世帯の自立に向けた情報提供や助言等を行います。	実施	生活困窮者自立相談支援事業相談件数:8,154件 子育て中の生活困窮世帯については、該当世帯に対する食糧支援、生活福祉資金貸付制度の案内及び生活保護申請への繋ぎ等を行った。	R2決算 21,092 R3予算 17,600	生活困窮者自立相談支援事業相談件数:3,068件 子育て中の生活困窮世帯については、該当世帯に対する食糧支援、生活福祉資金貸付制度の案内及び生活保護申請への繋ぎ等を行った。	R3決算 23,018 R4予算 20,600	生活困窮者自立相談支援事業相談件数:1,411件 子育て中の生活困窮世帯については、該当世帯に対する食糧支援、生活福祉資金貸付制度の案内及び生活保護申請への繋ぎ等を行った。	R4決算 23,365 R5予算 21,000	生活困窮者自立相談支援事業相談件数:1,083件 子育て中の生活困窮世帯については、該当世帯に対する食糧支援、生活福祉資金貸付制度の案内及び生活保護申請への繋ぎ等を行った。	R5決算 21,121 R6予算 21,800	継続	生活福祉課

(3)保護者の就労支援の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
122	ハローワークと連携した就業支援	ハローワークと連携し市役所庁舎内に設置した、就業支援窓口「つなぐハローワークみと」において、生活困窮世帯やひとり親家庭に対する相談・支援を推進します。	実施	支援対象者数 336人 就職者数 202人	R2決算 — R3予算 —	支援対象者数 231人 就職者数 169人	R3決算 — R4予算 —	支援対象者数 227人 就職者数 173人	R4決算 — R5予算 —	支援対象者数 234人 就職者数 178人	R5決算 — R6予算 —	継続	こども政策課 生活福祉課
123	ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等の支給	ひとり親家庭の親が、就労に必要な資格を取得するための給付金を支給します。	実施	支給対象者数 15人	R2決算 16,258 R3予算 20,475	支給対象者 25人	R3決算 25,661 R4予算 38,176	支給対象者 29人	R4決算 36,724 R5予算 40,660	支給対象者 30人	R5決算 34,474 R6予算 51,368	継続	こども政策課
124	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の実施	ひとり親家庭の親又は児童に対し、高等学校卒業認定試験に係る給付金を支給します。	実施	支給対象者数 0人	R2決算 — R3予算 —	支給対象者 0人	R3決算 — R4予算 —	支給対象者 0人	R4決算 — R5予算 —	支給対象者 0人	R5決算 — R6予算 —	継続	こども政策課
125	母子家庭等就業自立支援センター事業の実施	就業相談や就業支援講習会等、就業につながるサービスを提供し、ひとり親家庭の親が就業し自立していけるよう支援します。	茨城県実施	茨城県母子寡婦福祉連合会へ委託 相談件数:100件 講習会開催:2回	R2決算 717 R3予算 811	茨城県の事業廃止に伴い事業廃止	R3決算 — R4予算 —	茨城県の事業廃止に伴い事業廃止	R4決算 — R5予算 —	茨城県の事業廃止に伴い事業廃止	R5決算 — R6予算 —	継続	こども政策課

(4)経済的支援の充実

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
126	児童扶養手当の支給	児童扶養手当法に基づき、児童を養育するひとり親家庭等に対して手当を支給します。	実施	・児童扶養手当認定世帯数 2,221世帯	R2決算 1,176,928 R3予算 1,220,700	・児童扶養手当認定世帯数 2,235世帯	R3決算 1,114,714 R4予算 1,237,500	・児童扶養手当認定世帯数 1,972世帯	R4決算 1,050,337 R5予算 1,162,800	・児童扶養手当認定世帯数 1,986世帯	R5決算 1,005,588 R6予算 1,144,500	継続	こども政策課
127	遺児養育手当の支給	遺児を養育している方を対象に手当を支給します。	実施	・支給対象遺児数 320人	R2決算 12,723 R3予算 13,440	・支給対象児童 320人	R3決算 12,005 R4予算 13,440	・支給対象児童 316人	R4決算 12,275 R5予算 13,230	・支給対象児童 303人	R5決算 12,102 R6予算 12,840	継続	こども政策課
128	母子・父子家庭の医療福祉費の助成	児童を養育するひとり親家庭等の父親、母親又はその子が医療機関にかかった場合の医療費の助成を行います。	実施	・件数 31,450件	R2決算 146,600 R3予算 169,000	・件数 49,095件	R3決算 149,789 R4予算 164,000	・件数 51,877件	R4決算 155,568 R5予算 163,000	・件数 53,755件	R5決算 164,555 R6予算 154,000	継続	国保年金課
129	寡婦(夫)控除のみなし適用による支援	未婚のひとり親家庭を経済的に支援するため、保護者負担金や各種手当等の算定において寡婦(夫)控除のみなし適用します。	実施	地方税法の一部改正に伴い 制度廃止	R2決算 － R3予算 －	地方税法の一部改正に伴い 制度廃止	R3決算 － R4予算 －	地方税法の一部改正に伴い 制度廃止	R4決算 － R5予算 －	地方税法の一部改正に伴い 制度廃止	R5決算 － R6予算 －	継続	－

3 配慮が必要な子どもへの支援の充実

(1) 発達に心配のある子どもへの支援

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
130	子ども発達支援センターにおける支援の充実	専門職(社会福祉士, 言語聴覚士, 臨床心理士等)が保護者の相談に応じるとともに, 発達に心配のある児童の通所療育指導を充実します。	実施	・子ども発達支援センター運営 ・相談員面接件数 316件 ・心理士面談件数 370件 ・電話相談件数 382件 ・通所児数 延べ1,011人 ・個別言語指導児数 延べ584人 ・巡回訪問指導回数 145回	R2決算 35,558 R3予算 53,138	・子ども発達支援センター運営 ・相談員面接件数 348件 ・心理士面談件数 285件 ・電話相談件数 509件 ・通所児数 延べ1,328人 ・個別言語指導児数 延べ757人 ・申請 27人 ・巡回訪問指導回数 140回	R3決算 11,407 R4予算 12,038	・こども発達支援センター運営 ・相談員面接件数 308件 ・心理士面談件数 539件 ・電話相談件数 676件 ・通所児数 延べ1,383人 ・個別言語指導児数 延べ659人 ・申請 76人 ・巡回訪問指導回数 154回	R4決算 80,274 R5予算 15,363	・こども発達支援センター運営 ・相談員面接件数 91件 ・心理士面談件数 843件 ・電話相談件数 769 件 ・通所児数 延べ1,672人 ・個別言語指導児数 延べ704人 ・申請 51人 ・巡回訪問指導回数 161回	R5決算 12,665 R6予算 11,618	継続	子育て支援課
131	幼稚園における通級指導の充実	発達に何らかの不安のある子どもを対象とした「ことば・こころの教室」の通級指導を充実します。	実施	幼児の「ことば・こころの教室」 ・4, 5歳児対象 ・設置数 3学級 ・通級児童数 263人(実人数)	R2決算 — R3予算 —	療育指導教室(幼児の「ことば・こころの教室」) ・4, 5歳児対象 ・設置数 7学級 ・通所児童数 237人(実人数)	R3決算 — R4予算 No.130に含む	療育指導教室(幼児の「ことば・こころの教室」) ・4, 5歳児対象 ・設置数 5学級 ・通所児童数 213人(実人数)	No.130に含む	療育指導教室(幼児の「ことば・こころの教室」) ・4, 5歳児対象 ・設置数 7学級 ・通所児童数 226人(実人数)	No.130に含む	継続	子育て支援課 幼児保育課
132	福祉, 保健, 教育の連携強化	発達に不安のある子どもの早期発見・早期支援や発達に応じた適切な指導, 支援を推進するなど, 子ども発達支援センター, 地域保健課, 通級指導教室, 特別支援学級等の連携による子どもの発達支援の充実に努めます。	実施	発達障害に係る早期支援体制連絡会議 ・年3回実施 ・各関係各課が参加 ・市発達障害早期支援リーフレット作成(3歳児に配付)	R2決算 74,030 R3予算 30,000	・発達障害に係る早期支援体制連絡会議 ・市発達障害早期支援リーフレット作成(3歳児に配布)	R3決算 42,900 R4予算 30,000	・発達障害に係る早期支援体制連絡会議 ・市発達障害早期支援リーフレット作成(3歳児に配布)	R4決算 55 R5予算 43	・市発達障害早期支援リーフレット作成に関する関係各課との協議	R5決算 — R6予算 43	継続	子育て支援課 教育研究課 幼児保育課

(2) 障害のある子どもへの日常生活支援

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
133	障害児に対する手当の支給	日常生活において常時の介護を必要とする在宅の重度の障害児(20歳未満)に対して, 障害児福祉手当を支給します。 また, 心身に重度又は中度の障害のある障害児に対して, 心身障害児(者)福祉手当を支給します。	実施	・障害児福祉手当の支給 延べ1,824人 ・市心身障害児(者)福祉手当の支給 延べ60,807人	R2決算 229,910 R3予算 232,699	・障害児福祉手当の支給 延べ1,803人 ・市心身障害児(者)福祉手当の支給 延べ60,912人	R3決算 229,919 R4予算 233,555	・障害児福祉手当の支給 延べ1,828人 ・市心身障害児(者)福祉手当の支給 延べ60,908人	R4決算 229,360 R5予算 234,291	・障害児福祉手当の支給 延べ1,855人 ・市心身障害児(者)福祉手当の支給 延べ60,570人	R5決算 229,425 R6予算 231,492	継続	障害福祉課
134	障害児通所サービス等の充実	在宅の障害児(医療的ケア児を含む)を対象とした児童発達支援, 放課後等デイサービス, 短期入所, 補装具費の支給, 日常生活用具の給付等の福祉サービスの充実を図ります。	実施	・居宅介護 4,562件(成人含む) ・短期入所 893件(成人含む) ・放課後等デイサービス 9,012件 ・児童発達支援 2,663件 ・保育所等訪問支援 67件 ・補装具の交付 482件(成人含む) ・日常生活用具の給付 6,341件(成人含む)	R2決算 1,710,262 R3予算 1,751,800	・居宅介護 4,871件(成人含む) ・短期入所 843件(成人含む) ・放課後等デイサービス 10,246件 ・児童発達支援 2,945件 ・保育所等訪問支援 89件 ・補装具の交付 400件(成人含む) ・日常生活用具の給付 6,331件(成人含む)	R3決算 1,928,648 R4予算 2,116,300	・居宅介護 4,859件(成人含む) ・短期入所 981件(成人含む) ・放課後等デイサービス 11,611件 ・児童発達支援 3,353件 ・保育所等訪問支援 130件 ・補装具の交付 485件(成人含む) ・日常生活用具の給付 6,425件(成人含む)	R4決算 2,158,843 R5予算 2,350,000	・居宅介護 4,606件(成人含む) ・短期入所 1,439件(成人含む) ・放課後等デイサービス 13,145件 ・児童発達支援 3,791件 ・保育所等訪問支援 217件 ・補装具の交付 470件(成人含む) ・日常生活用具の給付 6,580件(成人含む)	R5決算 2,406,487 R6予算 2,757,000	継続	障害福祉課
135	重度心身障害者医療福祉費の助成	健康保険に加入している重度心身障害者を対象とした医療費の助成を行います。	実施	・件数 121,962件	R2決算 686,115 R3予算 750,000	・件数 129,819件	R3決算 703,942 R4予算 750,000	・件数 132,192件	R4決算 686,121 R5予算 740,000	・件数 134,220件	R5決算 709,814 R6予算 738,000	継続	国保年金課
136	一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	障害のある子どもが特性や発達段階に応じた教育を受けられるよう, 就学相談を実施するとともに, 特別支援教育支援員の適切な配置に努めます。	実施	・幼稚園12園 20名の幼児に17名の支援員を配置 ・小中義務教育学校36校 169名の児童生徒に147名の支援員を配置(R2.4)	R2決算 141,506 R3予算 168,357	・幼稚園11園 46名の幼児に32名の支援員を配置 ・小中義務教育学校41校 192名の児童生徒に176名の支援員を配置(R3.4)	R3決算 170,688 R4予算 204,850	・幼稚園11園 40名の幼児に32名の支援員を配置 ・小中義務教育学校41校 218名の児童生徒に193名の支援員を配置(R4.4)	R4決算 206,324 R5予算 251,555	・幼稚園11園 39名の幼児に31名の支援員を配置 ・小中義務教育学校39校 240名の児童生徒に195名の支援員を配置(R5.4)	R5決算 291,058 R6予算 301,115	継続	教育研究課 幼児保育課

(3)外国につながる子どもへの支援

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020 (R2) 年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021 (R3) 年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022 (R4) 年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023 (R5) 年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6) 年度末	関係課
137	市ホームページの多言語化による情報発信	幼児教育・保育や子育て支援サービス等を円滑に利用できるよう、市ホームページの多言語化による情報発信を充実します。	実施	英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語への翻訳に対応したホームページによる情報発信を行った。	R2決算 510 R3予算 660	英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語への翻訳に対応したホームページによる情報発信を行った。	R3決算 495 R4予算 660	英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語への翻訳に対応したホームページによる情報発信を行った。 ※市ホームページのリニューアルに伴い、令和5年度から外国語翻訳サービスを費用のかからないGoogle翻訳へと切替え	R4決算 490 R5予算 ―	英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語への翻訳に対応したホームページによる情報発信を行った。 ※市ホームページのリニューアルに伴い、令和5年度から外国語翻訳サービスを費用のかからないGoogle翻訳へと切替え	R5決算 ― R6予算 ―	継続	みとの魅力発信課 こども政策課 幼児保育課
138	外国人のための生活情報紙の充実	本市在住の外国人等に対して、生活に役立つ情報を分かりやすく届けるため、生活情報誌の充実を図ります。	実施	生活情報誌「Culture Pot MITO」の発行 ・年4回(5,8,11,2月) ・言語 ルビ付き日本語版、英語版 ・部数 940部/各回	※市国際交流協会事業	生活情報誌「Culture Pot MITO」の発行 ・年4回(5,8,11,2月) ・言語 ルビ付き日本語版、英語版 ・部数 950部/各回	R3決算 36 R4予算 52 ※市国際交流協会事業	生活情報紙「Culture Pot MITO」の発行 ・年4回(5, 8, 11, 2月) ・言語 ルビ付き日本語版、英語版 ・部数 900部/各回	R4決算 55 R5予算 52 ※市国際交流協会事業	生活情報紙「Culture Pot MITO」の発行 ・年4回(6, 9, 12, 3月) ・言語 ルビ付き日本語版、英語版 ・部数 970部/各回	R5決算 8 R6予算 52 ※市国際交流協会事業	継続	文化交流課
139	外国人のための日本語支援の充実	日常生活に必要な日本語能力等を習得できるよう、外国人を対象とした日本語支援の充実を図ります。	実施	日本語プレ初級クラス ・期間 [第1期] 令和2年11月18日 ～12月18日 [第2期] 令和3年2月17日 ～3月18日 ・開催数 10回(各期) ・受講者 [第1期] 13人 [第2期] 8人	※市国際交流協会事業	子どものための日本語教室 ・期間 令和3年5月16日～ 令和3年11月28日 ・開催日 毎週日曜日 ・参加児童生徒 4人 日本語プレ初級クラス ・期間 [第1期] 令和3年5月12日 ～6月10日 [第2期] 令和4年1月19日 ～3月2日 ・開催数 [第1期] 全10回 [第2期] 全12回 ・受講者 6人	R3決算 438 R4予算 1,629 ※市国際交流協会事業	子どものための日本語教室 ・期間 令和4年5月8日～ 令和5年3月26日 ・開催日 毎週日曜日 ・参加児童生徒 3人 日本語プレ初級クラス ・期間 [第1期] 令和4年4月13日 ～5月26日(全12回) [第2期] 令和4年7月13日 ～8月25日(全12回) [第3期] 令和4年10月19日 ～12月7日(全12回) [第4期] 令和5年2月1日 ～3月15日(全12回) ・受講者 25人	R4決算 852 R5予算 1,614 ※市国際交流協会事業	子どものための日本語教室 ・期間 令和5年4月16日～ 令和6年3月10日 ・開催日 毎週日曜日 ・参加児童生徒 11人 日本語プレ初級クラス ・期間 [第1期] 令和5年4月19日 ～6月1日(全12回) [第2期] 令和5年7月19日 ～8月31日(全12回) [第3期] ※夜間 令和5年8月22日 ～10月3日(全12回) [第4期] 令和5年10月11日 ～11月16日(全12回) [第6期] 令和6年1月24日 ～2月29日(全12回) ・受講者 24人	R5決算 885 R6予算 1,670 ※市国際交流協会事業	継続	文化交流課
140	学校における日本語指導の充実	日本語指導を必要とする帰国・外国人児童生徒に対して、学校における日本語指導の充実を図ります。	実施	・日本語指導員3名による巡回指導(児童生徒1人につき週1～2時間目安) ・日本語指導員研修 1回実施	R2決算 3,409 R3予算 4,964	・日本語指導員4名による巡回指導(児童生徒1人につき週1～2時間目安) ・日本語指導員研修 1回実施	R3決算 4,524 R4予算 5,007	・日本語指導員4名による巡回指導(児童生徒1人につき週1～2時間目安) ・日本語指導員研修 3回実施	R4決算 4,614 R5予算 5,778	・日本語指導員4名による巡回指導(児童生徒1人につき週1～2時間目安) ・日本語指導員研修 3回実施	R5決算 5,011 R6予算 7,238	継続	教育研究課
141	外国語に対応した窓口サービスの充実	外国語による対応が必要な保護者に対し、音声翻訳機を使用するなど、子育て支援に関する手続き等の円滑化を図ります。	検討	自動翻訳機の導入(令和2年6月) ・設置場所 本庁舎総合案内文化交流課 ・使用回数 5回	R2決算 238 R3予算 ―	自動翻訳機の運用 ・設置場所 本庁舎総合案内文化交流課 ・使用回数 文化交流課1件	R3決算 ― R4予算 ―	自動翻訳機の運用 ・設置場所 本庁舎総合案内文化交流課 ・使用回数 文化交流課1件	R4決算 ― R5予算 ―	自動翻訳機の運用 ・設置場所 本庁舎総合案内文化交流課 ・使用回数 0件	R5決算 ― R6予算 ―	実施	文化交流課 こども政策課

4 ワーク・ライフ・バランスの促進

(1) 仕事と家庭生活の調和の促進

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
142	仕事と家庭生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)の 周知	市民や事業者に対し、ワーク・ライフ・バランス の意識啓発を推進するための講習会等を開催 します。	実施	・講習会等実施回数:4回 ・参加者数合計:144人	R2決算 194 R3予算 2,707	・講習会等実施回数:6回 ・参加者数合計:461人 ・参加事業所数:301事業所	R3決算 1,876 R4予算 2,598	・講習会等実施回数:7回 ・参加者数合計:218人	R4決算 357 R5予算 2,305	・講習会等実施回数:6回 ・参加者数合計:211人	R5決算 291 R6予算 2,200	継続	男女平等参画課
143	ハローワーク等関係機関との 連携	ハローワーク等と連携を図り、多様な働き方 についての情報提供や、母親の再就職を支援す るためのセミナー等を開催します。	実施	・女性対象復職支援講座 ・講習会等実施回数:1回 ・参加者数合計:6人	R2決算 62 R3予算 76	・女性対象起業講座 実施回数:1回 参加者数:17人 ・女性対象復職支援講座 講習会等実施回数:1回 参加者数:16人	R3決算 170 R4予算 253	・女性対象起業講座 実施回数:1回 参加者数:13人 ・女性対象復職支援講座 講習会等実施回数:1回 参加者数:11人 ・就職応援セミナー(マザーズ コーナー)の実施 実施回数:2回 参加者数:13名	R4決算 180 R5予算 314	・女性対象起業講座 実施回数:1回 参加者数:16人 ・女性対象復職支援講座 実施回数:1回 参加者数:5人 ・就職応援セミナー(マザーズ コーナー)の実施 実施回数:2回 参加者数:33名	R5決算 210 R6予算 322	継続	男女平等参画課 商工課
144	両立支援制度の周知, 利用 促進	事業者に対し、従業員が育児休業を取得した 際に受けられる国の各種助成金制度を周知 し、利用を促進します。	実施	・対面による周知が困難な状 況等における効果的な手法の 検討	R2決算 － R3予算 －	・市HPで相談窓口等の情報提 供を実施 ・人材不足解消セミナーの実 施(動画配信):1回 参加事業所:301事業所	R3決算 135 R4予算 150	・市HPで相談窓口等の情報 提供を実施 ・建設業事業者向けセミナー を開催予定していたが、コロナ ウイルス感染症により、実施延 期となる。	R4決算 － R5予算 150	・市HPで相談窓口等の情報 提供を実施 ・人材不足解消セミナーの実 施 建設業事業者 :1回 参加事業者:17事業所18人	R5決算 100 R6予算 －	継続	男女平等参画課
145	ダブルケア支援の実施	子育てと介護を同時に担うダブルケア世帯へ の支援を行います。	検討	高齢者支援センターがこども 政策課と連携し、ダブルケア 世帯を支援した。 該当ケース:1件	R2決算 － R3予算 －	高齢者支援センターが子育て 支援課と連携し、ダブルケア 世帯を支援する。 該当ケース:0件	R3決算 － R4予算 －	高齢者支援センターが子育て 支援課と連携し、ダブルケア 世帯を支援する。 該当ケース:0件	R4決算 － R5予算 －	高齢者支援センターが子育て 支援課と連携し、ダブルケア 世帯を支援する。 該当ケース:0件	R5決算 － R6予算 －	実施	子育て支援課 高齢福祉課

(2) 結婚支援・出会いの場の創出

No.	事業名	事業の概要	基準値 2018 (H30)年度末	2020(R2)年度実績	R2決算 R3予算 (千円)	2021(R3)年度実績	R3決算 R4予算 (千円)	2022(R4)年度実績	R4決算 R5予算 (千円)	2023(R5)年度実績	R5決算 R6予算 (千円)	目標指標 2024 (R6)年度末	関係課
146	結婚支援事業の実施	民間団体との協働等により、結婚支援事業を 実施します。	検討	・新型コロナウイルス感染症感 染防止のため中止	R2決算 － R3予算 －	連携中枢都市圏事業としての 婚活事業の実施に向けて、市 町村間の協議を行った。	R3決算 － R4予算 2,000	地域連携中枢都市圏事業とし て構成市町村と連携しなが ら、プロポーザル方式により企 画運営事業者を選定し、婚活 イベントを実施した。 ・オンラインセミナー1回 ・オンラインパーティー2回 ・対面パーティー1回	R4決算 1,903 R5予算 2,000	地域連携中枢都市圏事業とし て構成市町村と連携しなが ら、プロポーザル方式により企 画運営事業者を選定し、婚活 イベントを実施した。 対面パーティー3回	R5決算 1,997 R6予算 2,000	実施	こども政策課
147	いばらき出会いサポートセン ター等との連携	いばらき出会いサポートセンター、市社会福祉 協議会等と連携・協力しながら、良好な男女の 出会い場の創出に努めます。	実施	・いばらき出会いサポートセン ターと連携・協力しながら、男 女の出会いの場を創出した。	R2決算 289 R3予算 289	・いばらき出会いサポートセン ターと連携・協力しながら、男 女の出会いの場を創出した。	R3決算 289 R4予算 289	・いばらき出会いサポートセン ターと連携・協力しながら、男 女の出会いの場を創出した。	R4決算 289 R5予算 297	・いばらき出会いサポートセン ターと連携・協力しながら、男 女の出会いの場を創出した。	R5決算 298 R6予算 298	継続	こども政策課
148	結婚新生活支援補助金の 支給	結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚 世帯に対し、新生活のスタートに係る費用を支 給します。	実施	・結婚新生活支援補助金 補助件数 65件	R2決算 12,068 R3予算 15,000	・結婚新生活支援補助金 補助件数 84件	R3決算 15,471 R4予算 15,000	・結婚新生活支援補助金 補助件数 67件	R4決算 12,622 R5予算 30,000	・結婚新生活支援補助金 補助件数 48件	R5決算 12,185 R6予算 57,000	継続	こども政策課

(仮称) 水戸市こども計画策定基本方針

1 計画策定の趣旨

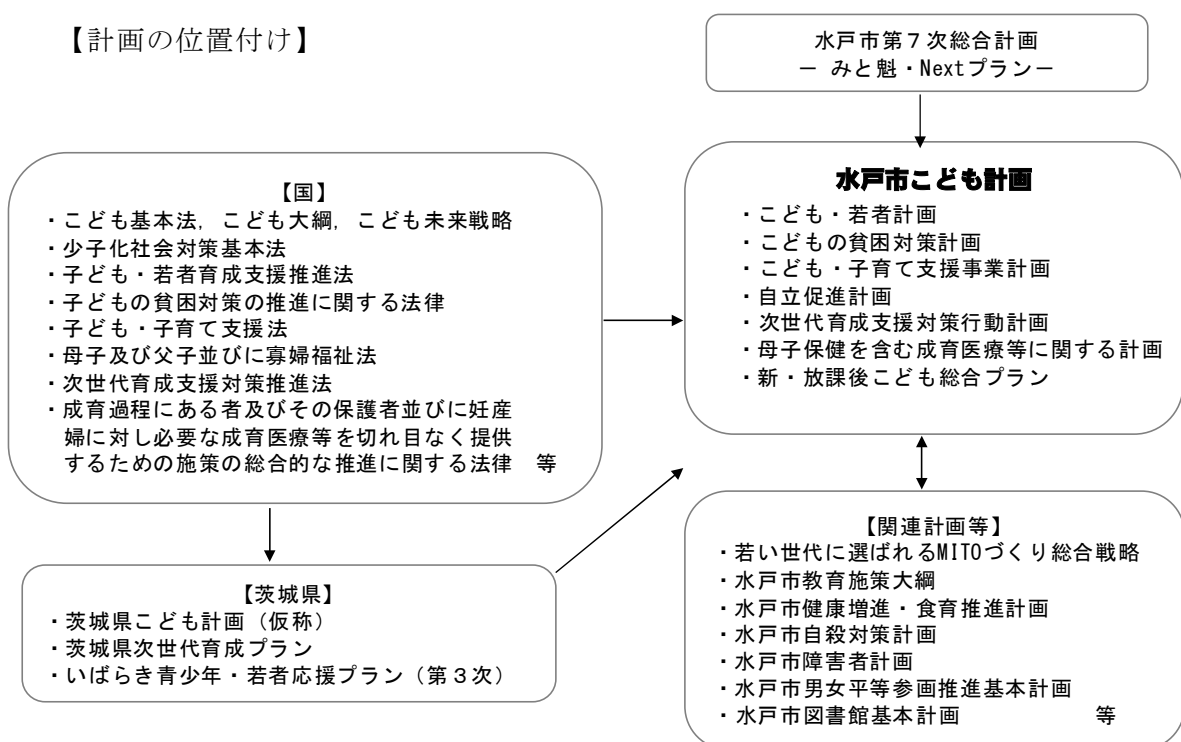
少子化が進行し、人口減少社会が到来する中、まちの活力を維持し、持続的に発展するまちを実現するためには、社会全体でこども・子育て支援を力強く進めていかなければなりません。

国においては、全てのこどもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指し、2023（令和5）年度に、こども基本法を施行するとともに、こども大綱を閣議決定したところです。こども大綱においては、こどもの貧困や孤独・孤立、仕事と子育ての両立の難しさなど、こどもの健やかな成長、子育て等の希望の実現を阻む様々な課題を解決するため、こども・若者の今とこれからの最善の利益を図ることをはじめとする六つの基本的な方針のもと、こども・子育て支援を総合的に推進することとしています。

本市においては、未来を創るこどもたちの育成を最重要政策とし、水戸市第7次総合計画－みと魁・Nextプラン－の重点プロジェクトとして「みとっこ未来プロジェクト」を位置付け、子育て世帯の経済的負担の軽減とともに、相談・支援の充実、こどもが活動しやすい環境づくりを推進しています。

安心してこどもを生み育てることができ、こどもたちがのびのびと育つことができるよう、こども大綱をはじめ、国・県の計画やSDGsの理念等を踏まえるとともに、みと魁・Nextプランや関連計画との整合を図りながら、新たに、水戸市こども計画を策定するものです。また、本計画は、こども・子育て支援を総合的に推進するため、「こども・若者計画」、「こどもの貧困対策計画」、「こども・子育て支援事業計画」、「自立促進計画」等を含めて策定するものです。

【計画の位置付け】



2 計画策定の基本的姿勢

水戸の未来をリードする「こどもたち」を育むまちを目指し、こども・若者が主体的に活動でき、子育て世帯が暮らしやすい環境をまち全体でつくるため、重点的に取り組むべき事項を以下のとおり定め、こどもや若者、子育て世帯に対する支援の更なる充実を図ります。

(1) こども・若者が夢や希望を持ち将来を切り開くことができる環境づくり

こども・若者がのびのびとチャレンジできるよう、こどもの挑戦を応援するとともに、多様な体験活動を促進します。あわせて、こどもたちのつながりの場づくりを推進するとともに、こども・若者の意見を聴く機会の確保をはじめ、主体性を尊重する仕組みづくりを進めます。また、こども一人一人が個性を伸ばし、未来を生きる力を身に付けることができるよう、水戸スタイルの教育を推進するほか、若者が魅力を感じる多様な働く場の創出など、生き生きと暮らすことができる環境づくりを推進します。

(2) まち全体でこどもを育む環境づくり

多様なニーズに対応した子育て支援サービスの充実を図るなど、子育てを支える環境づくりを推進します。また、悩みや不安を相談しやすい環境づくりとともに、子育てと仕事の両立に向けた取組を進めます。さらに、家庭、地域の教育力の向上を支援するとともに、こどもの安全の確保を図るほか、こども・若者の権利について、普及・啓発に取り組みます。

(3) こどもを健やかに育てることのできる環境づくり

妊娠、出産、子育てに係る経済的負担の軽減を図るほか、相談しやすい環境づくりやこども・子育てDXを推進するとともに、放課後児童の居場所づくりを進めます。

また、保育環境の充実を図るとともに、ひとり親家庭や経済的な困難を抱える家庭に対する支援に取り組みます。

(4) 安心して妊娠、出産、子育てできる環境づくり

「すまいるママみと」を中心とした伴走型の妊産婦支援とともに、不妊・不育症治療に対する支援を推進するほか、健康診査や育児相談等の乳幼児、未就学児の健康づくりを進めます。あわせて、こども・若者の健康づくりとともに、発達に不安のあるこどもや障害児（者）への支援に取り組みます。さらに、小児医療・周産期医療体制の確保に努めます。

(5) 悩みや不安を抱えるこども・若者に寄り添う支援の推進

児童虐待、DV被害防止対策を推進するとともに、要保護・要支援児童、ヤングケアラー支援の充実を図ります。また、こどもの貧困対策に取り組むほか、教育相談体制の充実やこころの健康づくりなど、不登校、ひきこもり等の支援を推進します。さらに、非行防止対策のほか、こども・若者の自殺対策を進めます。

3 計画の構成及び期間

(1) 計画の構成

本市の現況と課題，これまでの取組状況，市民ニーズ調査結果，重点化を図る項目等を踏まえ，目指す姿及び施策の基本的方向，目標指標（数値目標），具体的な施策等を定めます。

(2) 計画期間

2024(令和6)年度から2029(令和11)年度までの6年間とします。

※社会情勢の変化等を踏まえ，必要に応じて見直しを行うこととします。

4 計画策定の体制等

(1) 市民参加

計画の策定に当たっては，こども・若者からの意見の聴取をはじめ，市民参加の手法を取り入れ，市民と行政との協働による計画づくりを進めます。

ア 水戸市社会福祉審議会児童福祉専門分科会

関係団体，学識経験者等で構成する水戸市社会福祉審議会児童福祉専門分科会において，計画内容等の審議を行います。

イ 市民ニーズ調査

子育て支援施策等に関する利用ニーズを調査するため，就学前児童及び小学生の保護者に対するアンケート調査に加えて，こども・若者に対する意識調査を実施しました。

ウ こども・若者からのヒアリング等

当事者であるこども・若者の意見を幅広く聴取し，計画に反映するため，こども・若者からのヒアリング等を実施します。

エ 意見公募手続

広く市民の意見を計画に反映するため，意見公募を実施します。

(2) 庁内組織

計画の内容があらゆる分野にわたることから，次の組織において計画づくりを進めます。

ア 子ども・子育て推進本部

計画に係る重要事項について審議し，策定基本方針，計画(素案)及び計画を決定します。

イ 子ども・子育て検討部会

計画(素案)及び計画(案)の策定を行います。

5 策定スケジュール

別紙のとおり

水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会名簿

令和6年7月18日現在

No.	氏 名	区 分	所属団体等
1	あおき 青木 かをり かを里	関係団体	水戸市医師会
2	あかぎ 赤木 たくと 拓人	学識経験者	常磐短期大学幼児教育保育学科
3	いなげ 稲毛 せいじ 精二	関係団体	水戸市私立幼稚園協会
4	おおしば 大芝 しずか 静香	関係団体	水戸市学校長会
5	おかだ 岡田 すみこ 澄子	関係団体	水戸市民間保育園園長会
6	かくた 角田 つねみ 恒巳	関係団体	水戸市住みよいまちづくり推進協議会
7	さいとう 齊藤 めぐみ 恵	関係団体	子育て応援・ペンギンくらぶ
8	さとう 佐藤 ゆきこ 裕紀子	学識経験者	茨城大学教育学部
9	しどみ 薮 きよこ 喜代子	関係団体	水戸市保健推進員連絡協議会
10	たけうち 竹内 れいな 玲菜	市 民	一般公募
11	なかにわ 中庭 ゆみこ 由美子	学識経験者	水戸市議会
12	ながはま 長浜 くにひろ 邦浩	関係団体	水戸市保育所・認定こども園父母の会連絡協議会
13	ひめの 姫野 みな 美奈	関係団体	水戸市国公立幼稚園・認定こども園PTA連絡協議会
14	ほりの 堀野 れいこ 礼子	関係団体	水戸市民生委員児童委員連合協議会
15	かわまた マーサー 川又	学識経験者	水戸市議会
16	よこた 横田 まい 麻衣	市 民	一般公募

(50音順, 敬称略)

○水戸市社会福祉審議会条例

令和元年12月23日
水戸市条例第24号

(趣旨)

第1条 この条例は、社会福祉法（昭和26年法律第45号。以下「法」という。）第7条第1項、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第25条及び子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第72条第1項の規定に基づき設置する水戸市社会福祉審議会（以下「審議会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(令5条例36・一部改正)

(所掌事項)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項を調査審議する。

- (1) 法第7条第1項に規定する社会福祉に関する事項
- (2) 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第25条に規定する事項、子ども・子育て支援法第72条第1項各号に掲げる事項その他の児童福祉に関する事項
- (3) 精神障害者の福祉に関する事項

(令5条例36・一部改正)

(委員の定数)

第3条 委員の定数は、25人とする。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 法第9条第1項に規定する臨時委員（以下「臨時委員」という。）の任期は、その任務の達成に必要な期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(委員長の職務代理)

第5条 委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員の互選により置く副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、委員長が招集し、委員長は、会議の議長となる。

2 審議会は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 特別の事項について議事を開き、決議を行う場合における臨時委員に関する前2項の規定の適用については、当該臨時委員は、委員とみなす。

(専門分科会)

第7条 法第11条及び第12条の規定に基づき、審議会に次の各号に掲げる専門分科会を置き、当該各号に定める事項を調査審議させる。

- (1) 民生委員審査専門分科会 民生委員の適否の審査に関する事項
- (2) 障害福祉専門分科会 身体障害者、知的障害者及び精神障害者の福祉に関する事項
- (3) 児童福祉専門分科会 児童並びに母子及び父子の福祉に関する事項（子ども・子育て支援に関

する事項を含む。)

(4) 高齢福祉専門分科会 高齢者の福祉に関する事項

(5) 地域福祉専門分科会 地域福祉に関する事項

2 専門分科会に属すべき委員及び臨時委員は、委員長が指名する。

3 専門分科会に、専門分科会長及び専門分科会副会長を置く。

4 専門分科会長及び専門分科会副会長は、その専門分科会に属する委員及び臨時委員の互選により選出し、専門分科会の運営については、前条の規定を準用する。

5 専門分科会の決議（民生委員審査専門分科会以外の専門分科会にあつては、重要又は異例な事項に関する決議を除く。）は、これをもって審議会の決議とする。

（審査部会）

第8条 社会福祉法施行令（昭和33年政令第185号）第3条第1項の規定に基づき、障害福祉専門分科会に審査部会を置き、次の各号に掲げる事項を調査審議させる。

(1) 身体障害者の障害程度の審査に関する事項

(2) 身体障害者手帳の交付申請に係る医師の指定又は指定の取消しに関する事項

(3) 指定自立支援医療機関（精神通院医療に係るものを除く。）の指定又は指定の取消しに関する事項

2 審査部会に部会長及び副部会長を置く。

3 部会長及び副部会長は、審査部会に属する委員及び臨時委員の互選により選出し、審査部会の運営については、第6条の規定を準用する。

4 審査部会の決議は、これをもって審議会の決議とする。

（庶務）

第9条 審議会の庶務は、福祉部において行う。

（補則）

第10条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

付 則

（施行期日）

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

（水戸市障害者施策推進協議会条例等の廃止）

2 次の各号に掲げる条例は、廃止する。

(1) 水戸市障害者施策推進協議会条例（平成4年水戸市条例第44号）

(2) 水戸市高齢者保健福祉推進協議会条例（平成10年水戸市条例第2号）

(3) 水戸市地域福祉推進委員会条例（平成18年水戸市条例第4号）

(4) 水戸市子ども・子育て会議条例（平成25年水戸市条例第35号）

（特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正）

3 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成3年水戸市条例第1号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

付 則（令和5年7月26日条例第36号）

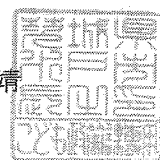
この条例は、公布の日から施行する。



こ 政 諮 問 第 1 号
令和6年6月19日

水戸市社会福祉審議会 委員長 様

水戸市長 高 橋 靖



(仮称) 水戸市こども計画について (諮問)

水戸市社会福祉審議会条例（令和元年水戸市条例第24号）第2条の規定に基づき、下記の事項について貴審議会へ諮問します。

記

- 1 (仮称) 水戸市こども計画の策定について